

地球電磁気・地球惑星圏学会

Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences
(SGEPSS)

第152回総会・講演会プログラム

開催期間 2022年11月3日(木)～11月7日(月)

開催場所 相模原市立産業会館(〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-1)
けやき会館(〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23)

後援 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

総会・特別講演・田中館賞受賞講演

日時 11月6日(日) 13:45 - 19:00

場所 相模原市立産業会館 1F多目的ホール

講演会

日時 11月4日(金)～11月7日(月)

場所 相模原市立産業会館 1F、2F、3F、4F

1Fロビー・多目的ホール、2F展示室、3F大研修室・小研修室、4F特別会議室、4F懇談室
けやき会館 1F、3F、4F、5F

1F本部会議室、3Fセミナールーム2、4F第2中会議室、5F大樹の間

一般公開イベント

日時 11月3日(木・祝) 11:00 - 16:00

場所 相模原市立産業会館

後援 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所、相模原市教育委員会

		9:00 - 10:30		10:45 - 12:30		13:45 - 15:30		15:45 - 18:15					
(標準的な時間割当)		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
3日(木・祝)	*	一般公開イベント (11:00-16:00)											
4日(金)	A					S001: SGEPSS・天文学会・物理学会 合同セッション: 室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と多様性				S001: SGEPSS・天文学会・物理学会 合同セッション: 室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と多様性			
	B					R005: 大気圏・電離圏				R005: 大気圏・電離圏			
	C					R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測・シミュレーション、その融合～				R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測・シミュレーション、その融合～			
	P	ポスター1 [R006]											
5日(土)	A	S001: SGEPSS・天文学会・物理学会 合同セッション: 室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と多様性		S001: SGEPSS・天文学会・物理学会 合同セッション: 室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と多様性		S001: SGEPSS・天文学会・物理学会 合同セッション: 室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と多様性		S001: SGEPSS・天文学会・物理学会 合同セッション: 室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と多様性					
	B	R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏					
	C	R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測・シミュレーション、その融合～		R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測・シミュレーション、その融合～		R006: 磁気圏		R006: 磁気圏					
	D					R003: 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)		R003: 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)					
	P	ポスター2 [R003, R004, R009]											
6日(日)	A	S001: SGEPSS・天文学会・物理学会 合同セッション: 室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と多様性		R006: 磁気圏		特別講演会 (13:45-14:30)		田中館賞講演 (14:35-16:10)		総会 (16:30-19:00)			
	B	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体									
	C	R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気		R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気									
	P	ポスター3 [S001, R005, R010]											
7日(月)	A	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏		R006: 磁気圏							
	B	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体							
	C	R011: データシステム科学		R011: データシステム科学		R011: データシステム科学							

講演会場: 相模原市立産業会館

口頭発表 - A会場: 1F 多目的ホール, B会場: 3F 大研修室, C会場: 4F 特別会議室, D会場: 4F 懇談室

特別講演会・総会 - 1F 多目的ホール

一般公開イベント - *: 1F 多目的ホール, 2F 展示室

ポスター会場: けやき会館

ポスター発表 - P会場: 5F 大樹の間

(Standard timing)	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
3日 (Thu)	*	Public Outreach Event (11:00-16:00)									
4日 (Fri)	A	S001 : Joint session of SGEPSS, Astronomical Society of Japan, and Physical Society of Japan			S001 : Joint session of SGEPSS, Astronomical Society of Japan, and Physical Society of Japan			S001 : Joint session of SGEPSS, Astronomical Society of Japan, and Physical Society of Japan			
	B	R005 : Atmosphere/lonosphere			R005 : Atmosphere/lonosphere			R005 : Atmosphere/lonosphere			
	C	R010 : Space Weather/Space Climate			R010 : Space Weather/Space Climate			R010 : Space Weather/Space Climate			
	P	Poster 1 [R006]									
5日 (Sat)	A	S001 : Joint session of SGEPSS, Astronomical Society of Japan, and Physical Society of Japan		S001 : Joint session of SGEPSS, Astronomical Society of Japan, and Physical Society of Japan		S001 : Joint session of SGEPSS, Astronomical Society of Japan, and Physical Society of Japan		S001 : Joint session of SGEPSS, Astronomical Society of Japan, and Physical Society of Japan			
	B	R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere			
	C	R010 : Space Weather/Space Climate		R010 : Space Weather/Space Climate		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere			
	D					R003 : Solid Earth Electromagnetism		R003 : Solid Earth Electromagnetism			
	P	Poster 2 [R003, R004, R009]									
6日 (Sun)	A	S001 : Joint session of SGEPSS, Astronomical Society of Japan, and Physical Society of Japan		R006 : Magnetosphere		Special lecture (13:45-14:30)	Special lecture (14:35-16:10)		Plenary meeting (16:30-19:00)		
	B	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies							
	C	R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism							
	P	Poster 3 [S001, R005, R010]									
7日 (Mon)	A	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere					
	B	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies					
	C	R011 : Data System Science		R011 : Data System Science		R011 : Data System Science					

Venue1: Industrial Hall

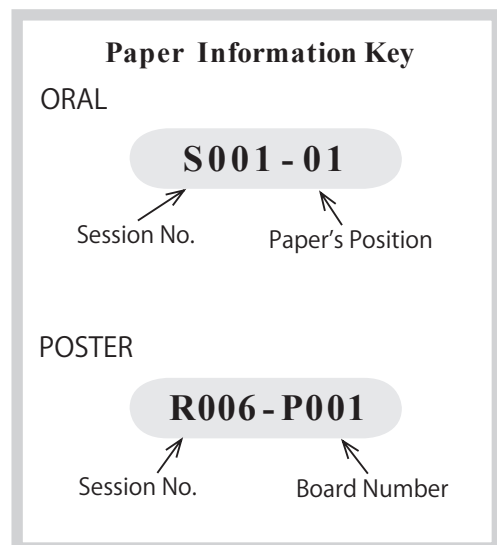
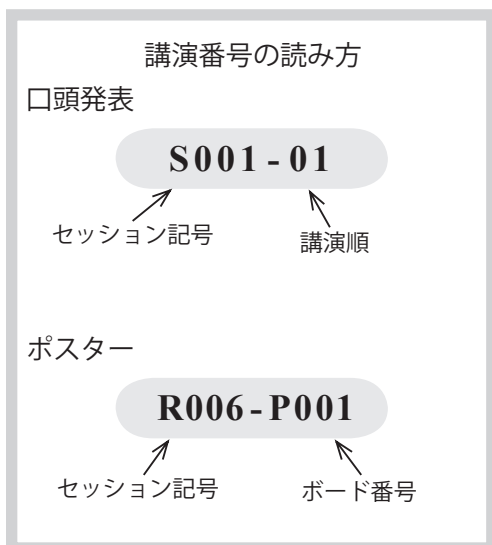
Oral presentations – A: 1F Multi-purpose Hall, B: 3F Large Seminar Room, C: 4F Special Meeting Room, D: 4F Conference Room

Special lectures, Plenary meeting – 1F Multi-purpose Hall

Public outreach event – *: 1F Multi-purpose Hall, 2F Exhibition Room

Venue2: Keyaki Kaikan

Poster presentations – P: 5F Taiju Room



学会長挨拶

山本 衛(第31期会長)

第152回地球電磁気・地球惑星圏学会の総会・講演会の開催にあたり、ご挨拶をさせていただきます。今年度の秋学会は、相模原市における対面型で開催しますが、ご事情で会場までお越しいただけないケースも多いと考えられますので、ネットワーク越しの参加を可能とするハイブリッド形式の講演会とすることとしました。開催地のお世話は宇宙科学研究所所属の会員の皆様にお引き受けいただきました。宇宙研の皆様には、本来は2020年の秋学会をお願いしておりましたところ、あいにくの新型コロナウイルス感染症(以下、感染症と略します)の蔓延のため2年にわたって延期が余儀なくされ、今年度に持ち越しとなったものです。たび重なる予定変更をお願いすることになってしまったことをお詫びするとともに、3年にわたる丁寧なご対応に深く感謝します。

今回の講演会では、特別セッション「SGEPSS・天文学会・物理学会合同セッション:室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と多様性」を開催します。3学会の合同で継続的に開催されてきたシンポジウムの受入れであり、1.5日にわたって多くの研究発表が行われます。一方で、今回から「データシステム科学」をレギュラーセッション化して開催します。大量データの蓄積や利用、IT技術を活用した解析手法の開発に注目が集まっている現状を考えると、本学会においてもデータ科学分野への目配りが重要です。なお講演会のセッション構成は、必要に応じて見直していくものと考えております。

秋学会は学会員が研究について専門的な議論を行える貴重な機会です。感染症の問題から開催フォーマットが大きく変化して参りましたが、困難を乗り越えて、皆さまの研究が引き続き進んでいくことを期待しております。

大会委員長挨拶

中村 正人(第152回総会・講演会 大会委員長)

皆様 相模原へようこそ。LOCを勤めます宇宙科学研究所太陽系科学研究系スタッフ一同、心より歓迎いたします。思えば2年前に相模原で学会は開催予定であったもののコロナ禍の為、オンライン開催となり、今年やっと皆様のお顔を拝見することが出来ます。オンラインでの議論とはひと味違った、緊迫感あふれる対面での議論が活発に行われますよう祈っております。また、会場によりハイブリッドで開催させていただく部分もあります。ハイブリッド講演は技術的に難易度が高く、またSGEPSSでは初めての試みでもあり、試行錯誤する部分、皆様にご迷惑をおかけする部分もあるかと思いますが、どうぞご容赦ください。遺漏の無い様、LOC一同努力しております。

相模原は東京に近く自然とは遠いと思われがちですが、相模湖や高尾山も近く、学会の前後にこれらをお訪ねになり、気分をリフレッシュされるのもよろしいかと思います。また、相模原の豚は有名で、こちらも召し上がって行かれることをお勧めいたします。もちろん都会派の方は東京を満喫なさってください。

久しぶりの対面での学会をLOC一同、精一杯支えていきますので、どうかよろしく願いいたします。

運営委員会よりお知らせ

- 参加登録
 - 現地およびオンライン参加にあたって、双方ともにオンラインでの参加登録が必要です。LOCサイトより、参加登録システムに個人IDにてログインし、登録・決済を行って頂くようお願いします。
 - 参加登録は、現地・オンライン共通です。
 - 決済はクレジットカードのみです。また、クレジットカード本人認証サービスの有効化が必要です。
 - 現地参加される場合は、参加登録後に発行される領収書および参加証明書を受付にてご提示いただいた後、名札をお渡ししますので、準備をお願いします。
- 総会は11月6日(日)16:30-19:00に、相模原市立産業会館 1F多目的ホール及びZoom webinarで開催されますのでご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状をご提出ください。委任状の提出は電子的にお願いいたします。提出の方法は、学会メーリングリストにてご案内します。
- 特別講演・田中館賞受賞講演は総会に先立って同日13:45より同ホール及びZoom webinarで開催されますのでご参加ください。
- 予稿集は秋季大会 HP (<https://www.sgepss.org/sgepss/fallmeeting/FM2022/LOC2022/>) よりオンラインでご利用いただけるほか、ダウンロードしてお手元に保存することが可能です。

○ 口頭発表

- 現地会場、Zoom meeting どちらからでも参加可能なハイブリッド形式で開催します。ただし、特別セッションS001については現地開催のみです。詳細については、別途連絡している参加マニュアルを確認してください。
- 口頭発表は録画されます。この内容は、秋季大会HPにて期間限定でSGEPSS会員及び秋学会の参加登録者が視聴可能となります。
- OHPの使用には対応しておりません。ご了承ください。

○ ポスター発表

- ポスターセッションはけやき会館5F大樹の間にて開催されます。現地開催のみです。ハイブリッド講演はありません。3回に分けて実施され、各日の発表セッション名は下表のとおりです。

ポスターセッションP1	ポスターセッションP2	ポスターセッションP3
11月4日(金)午後 コアタイム：13:45-18:15	11月5日(土)午前 コアタイム：09:00-12:30	11月6日(日)午前 コアタイム：09:00-12:30
R006：磁気圏	R003：地球・惑星内部電磁気学 R004：地磁気・古地磁気・岩石磁気 R009：惑星圏	S001：SGEPSS・天文学会・物理学会合同セッション R005：大気圏・電離圏 R010：宇宙天気・宇宙気候

- ポスターは11月4日-6日の3日間掲載、閲覧可能です。初日は12:30から、2日目以降は08:45からポスター貼り付け可能です。ポスターの撤収は3日目の13:00までをお願いします。
- ポスターは、一人あたり、高さ1.2m x 幅0.9m(A0縦型)の領域内に収まるよう、ご準備ください。
- 緊急のポスター発表を希望される場合は、プログラム担当(fm@sgepss.org)までご相談ください。
- 学生会員が第一著者かつ発表者である全発表(口頭及びポスター発表)の中で、将来性、独創性のある研究に対して学生発表賞(オーロラメダル)が授与されます。ポスター発表中には、審査員が時間割(別途、配布)に従って見て回り、審査します。ポスター発表者は、審査の時間中は審査員を優先して説明してください。
- 委員会等他の会合については、秋季大会HP並びに会場内にてご案内致します。
- 会場総合受付付近に会費支払い窓口を設けますので、未納分あります方はご利用ください。

開設日時：11月5日(土) 13:00-17:45

11月6日(日) 09:00-16:30 (総会開始前まで)

大会案内

● 秋季大会 URL <https://www.sgepss.org/sgepss/fallmeeting/FM2022/LOC2022/>

● 講演会
相模原市立産業会館
〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-1
ポスター会場 けやき会館
〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23

受付	相模原市産業会館	1F 玄関ホール
A会場	相模原市産業会館	1F 多目的ホール
B会場	相模原市産業会館	3F 大研修室
C会場	相模原市産業会館	4F 特別会議室
D会場	相模原市産業会館	4F 懇談室
ポスター会場	けやき会館	5F 大樹の間
LOC控室	相模原市産業会館	3F 小研修室・講師控室
運営委員会	けやき会館	3F セミナールーム2
評議員会	けやき会館	3F セミナールーム2
小会合会場1	けやき会館	3F セミナールーム2
小会合会場2	けやき会館	4F 第2中会議室
小会合会場3	けやき会館	1F 本部会議室

● 特別講演・総会会場
相模原市産業会館 1F 多目的ホール

● 懇親会会場
けやき会館 5F 大樹の間
11月6日(日) 19:20-21:00
参加費：一般4000円、学生2000円
マスク会食による懇親会となります。奮ってご参加ください！

● 一般公開イベント「体験型☆地球・宇宙マスターを目指せ！」会場
相模原市立産業会館 1F 多目的ホール 2F 展示室
11月3日(木・祝) 11:00-16:00

● 保育室
LOCのウェブページに情報を掲載しています。詳細をご確認の上、男女共同参画担当運営委員にご連絡ください。

<http://www.sgepss.org/sgepss/fallmeeting/FM2022/LOC2022/creche.html>

● 交通案内

< JR 横浜線「相模原駅」南口から (From JR Sagaminara station) >

- ・徒歩で約20分
- ・バス(神奈川中央交通)で7-8分(「市民会館前」または「市役所前」下車)

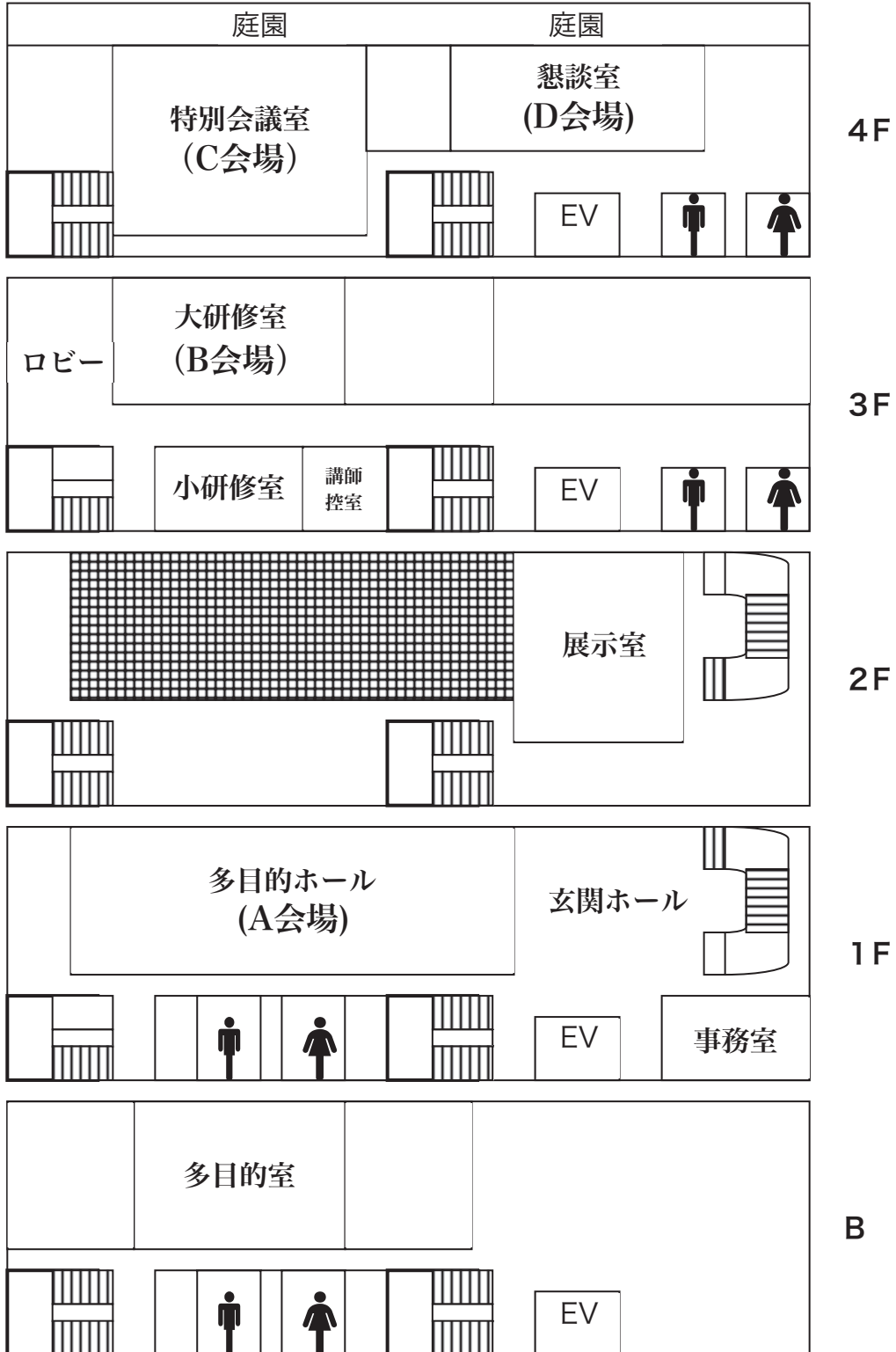
< 小田急線「相模大野駅」北口から (From Odakyu Sagami-Ono station) >

- ・バス(神奈川中央交通)で25-35分(相模原警察署前、市民会館前、または市役所前下車)



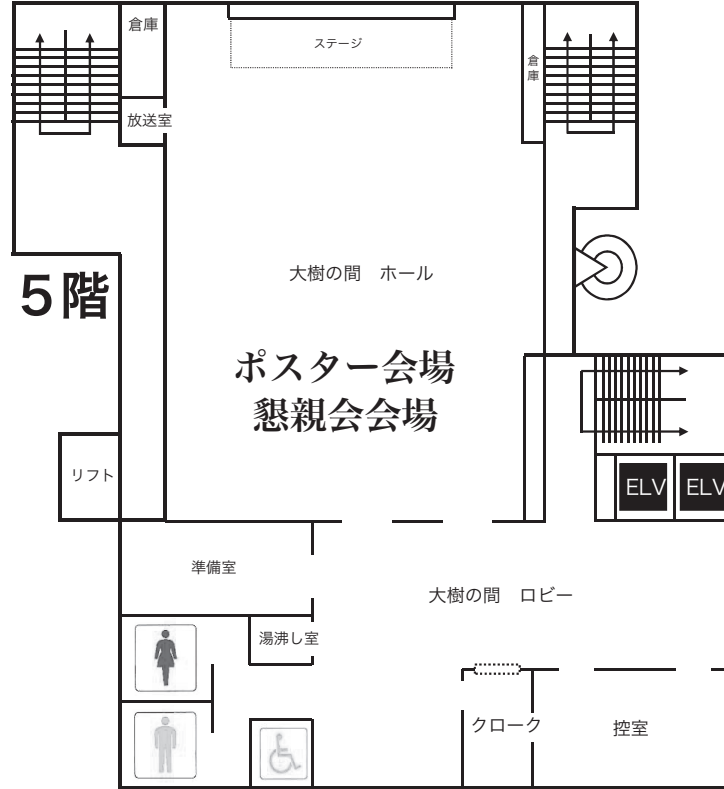
● 講演会・会合会場

相模原市産業会館



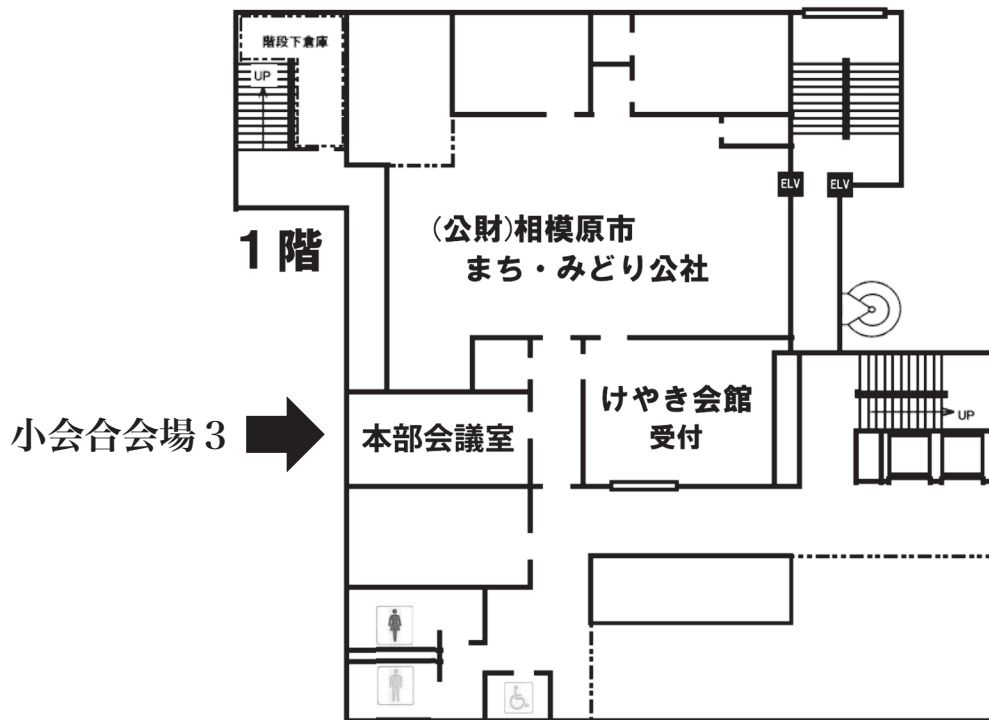
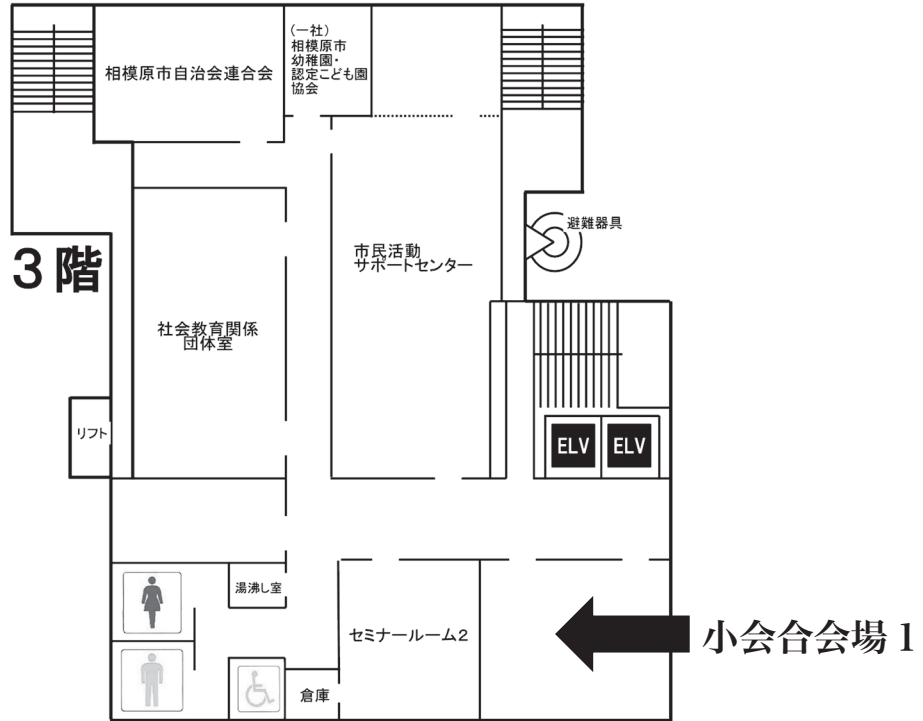
● ポスター・懇親会・会合会場

けやき会館



● ポスター・懇親会・会合会場

けやき会館



● 無線LAN

今回、会場の無線LANサービスはご利用頂けません。これは、会場の無線LANの帯域が限られていることから、多数の無線LAN接続によって講演会のオンライン配信に影響を生じかねないことによります。会員の皆様には大変ご不便をおかけ致しますが、ご了承ください。

● 展示ブース

相模原市産業会館 2F 展示室に展示ブースを設けます。

● 会期中の食事情報

- 会場付近に複数レストランがございます。
- 日曜日は定休日のところがございますのでご注意ください。



● 会期中の宿泊情報

- 会場周辺にはホテルがありません。
- 最寄りのホテルは相模原駅周辺の東横INNまたはホテルクラウンズヒルズ(会場まで徒歩20分またはバスで7-8分)となります。
- 他にも相模原駅周辺駅の橋本駅、淵野辺、古淵、町田などにも宿泊施設がございます。各自お調べいただき、ご予約ください。

● 組織委員会

大会委員長	中村 正人	
実行委員長	齋藤 義文	会場
委員	浅村 和史	会計・保育所・運営委員会連絡
委員	三谷 烈史	会場
委員	高島 健	会場
委員	佐藤 毅彦	後援申請・受付
委員	村上 豪	懇親会・会合用弁当・アルバイト手配
委員	篠原 育	ネットワーク・LOC HP
委員	阿部 琢美	受付
委員	長谷川 洋	受付・アルバイト手配
委員	山崎 敦	アウトリーチ・受付
委員	益永 圭	LOC HP

一般公開イベント

「体験型☆地球・宇宙マスターを目指せ！」

(地球電磁気・地球惑星圏学会 2022年一般公開イベント)

● 会 場 相模原市立産業会館

● 日 時 11月3日(木・祝) 11:00-16:00

● 企画内容

※参加費無料／完全入場予約制

★はかせと実験

最先端で活躍するはかせの解説を聞きながら学べる実験です。

実験A「ピンポン玉で小さな惑星儀を作ろう！」

実験B「手作りラジオで電波星を探そう」

実験C「生まれた日*の地球儀を折り紙で作ろう(*2000年から今年まで)」

★おしえて☆はかせ(展示・質問コーナー)

最先端で活躍するはかせが、趣向を凝らした体験型の展示を用意しています。

○惑星探査はかせ ○火星はかせ ○宇宙天気はかせ ○オーロラはかせ

○地磁気はかせ ○海はかせ ○デジタル地球儀はかせ(ダジック・アース)

● 関係団体等

主催：地球電磁気・地球惑星圏学会(SGEPSS)

共催：宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所、相模原市教育委員会

● 連絡先 地球電磁気・地球惑星圏学会 2022年一般公開イベント担当

● E-mail event@sgepss.org

● URL https://sgepss.org/ornew/events/sgepss_event2022

プレスリリース

● 第152回講演会の発表のうち、優秀かつ社会に対するインパクトが強い研究として各セッションコンビーナから推薦されたものの中から、数件を会長が選定します。これらについて、講演会の1週間程度前にプレスリリースを行い、学会ホームページ(<http://www.sgepss.org/sgepss/>)でも公開する予定です。マスコミ関係者からの取材で新聞記事になったり、講演会当日にテレビ取材が入ったりすることもあり、SGEPSSの存在と活動を広く一般の方に知っていただくことに貢献しております。

● 連絡先 北元(press2022@sgepss.org)

(SGEPSSアウトリーチ部会)

第 1 日 目

11月4日(金)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	<p>S001 SGE PSS・天文学会・物理学会合同セッション： 室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と 多様性 コンピーナ： 松本 洋介（千葉大学） 松清 修一（九州大学） 銭谷 誠司（神戸大学） 中村 匡（福井県立大学） 座長： 松本 洋介（千葉大学） 松清 修一（九州大学大学院総合理工学研究院）</p>	<p>R005 大気圏・電離圏 コンピーナ： 西岡 未知（情報通信研究機構） 埜 千尋（情報通信研究機構） 津田 卓雄（電気通信大学） 富川 喜弘（国立極地研究所） 座長： 野澤 悟徳（名古屋大学） 栗田 怜（京都大学） 吹澤 瑞貴（国立極地研究所）</p>	<p>R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、 シミュレーション、その融合～ コンピーナ： 池田 昭大（鹿児島工業高等専門学校） 塩田 大幸（情報通信研究機構） 藤本 晶子（九州工業大学） 渡邊 恭子（防衛大学校） 座長： 渡邊 恭子（防衛大学校）</p>
13:45	<p>S001-01 磁場閉じ込めプラズマを利用した統計加速 の実験室模擬 *小林 進二, 永岡 賢一, 長崎 百伸, 稲垣 滋, 伊藤 龍志, 大垣 英明, 紀井 俊輝, 全 柄俊, 岡田 浩之, 大島 慎介, 門 信一郎, 南 貴司, 木島 滋, 水内 亨</p>	<p>R005-01 SS-520-3号機観測ロケット実験フライト結果 の概要 *齋藤 義文, 小嶋 浩嗣, 小川 泰信, 浅村 和史, 阿部 琢美, 石坂 圭吾, 栗田 怜, 熊本 篤志, 頭師 孝拓, 田中 真, 滑川 拓, 野村 麗子, 細川 敬祐, 松岡 彩子, 横田 勝一郎, Moen Joran, Miloch Wojciech J.</p>	<p>R010-01 開放上流境界条件におけるテアリング不安 定性の線形理論 *清水 徹</p>
14:00			
14:10	<p>S001-02 宇宙線流によって駆動する宇宙空間での 放電現象 *大平 豊</p>	<p>R005-02 Variation of ion current in the current - voltage characteristics obtained by Langmuir Probe onboard "SS-520-3" sounding rocket *阿部 琢美</p>	<p>R010-02 Dependence of nonlinear wave growth of hiss emissions on the gradient of the magnetic field and thermal fluctuation *殷 振興, 大村 善治</p>
14:15			
14:25	<p>S001-03 高強度レーザーとプラズマの相互作用にお ける陽電子の生成と加速機構について *千徳 靖彦, 杉本 馨, 岩田 夏弥, Arefiev Alexey</p>	<p>R005-03 Plasma wave and DC electric field observations by the SS-520-3 sounding rocket *頭師 孝拓, 石坂 圭吾, 笠原 禎也, 尾崎 光紀, 栗田 怜, 八木谷 聡, 加藤 雄人, 小嶋 浩嗣, 阿部 琢美, 細川 敬祐, 小川 泰信, 齋藤 義文</p>	<p>R010-03 Evaluation of atmospheric ionization by X-rays, solar protons, and radiation belt electrons in September 2017 space weather event *村瀬 清華, 片岡 龍峰, 西山 尚典, 佐藤 薫, 堤 雅基, 田中 良昌, 小川 泰信</p>
14:30			
14:40	<p>S001-04 Relativistic resonant particle acceleration by counter propagating Alfvén waves *諫山 翔伍, 松清 修一, 高橋 健太, 佐野 孝好</p>	<p>R005-04 観測ロケット S-310-44号機実験で観測された エネルギー分布の特徴について *梅岡 大貴, 阿部 琢美, 三宅 互</p>	<p>R010-04 宇宙天気研究と機械学習の現状や今後の展望 *片岡 龍峰</p>
14:45			
14:50		<p>R005-05 観測ロケット S-520-32号機と自前開発機器 によるロケット-地上間の電離圏全電子数観測 *山本 衛, 高橋 透, 芦原 佑樹</p>	<p>R010-05 太陽フレア予測モデル Deep Flare Net の改良 への試み *宇都宮 惇典, 銭谷 誠司, 西塚 直人, 久保 勇樹</p>

第 1 日 目

11月4日(金)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
14:55	S001-05 高強度レーザー駆動多種イオンプラズマ中の無衝突静電衝撃波によるイオン加速		
15:00	*坂和 洋一, Ishihara Hiroki, Kuramoto Otono,	R005-06 S-520-32 観測ロケット搭載GNSS受信機によるTECの初期解析	
15:05	Matsumoto Yusiro, Egashira Syunsuke, Ota Masato, Pikuz Tatiana, Ninami Takumi, Sakai Kentaro, Kuramitsu Yasuhiro, Morace Alessio, Abe Yuki, Arikawa Yasunobu, Fujioka Shinsuke, Sano Takayoshi, Kumar Rajesh, Morita Taichi, Kanasaki Masato, Fukuda Yuji, Ohira Yutaka, Dohl Leonard, Woolsey Nigel, Ryazantsev Sergey	*上垣 柊季, 芦原 佑樹, 上谷 仁亮, 石坂 圭吾	R010-06 機械学習を用いた太陽EUV放射スペクトルの予測
15:10	S001-06 Electron betatron and shock drift acceleration at reforming quasi-perpendicular shocks		*前田 護, 渡邊 恭子, 西本 将平, 北島 慎之典, 下条 圭美, 行方 宏介, 増田 智
15:15	*大塚 史子, 松清 修一	総合討論	
15:25	S001-07 磁化プラズマ衝撃波の長時間発展の大型レーザー実験		
	*東 力也, 松清 修一, 諫山 翔伍, 山崎 了, 森田 太智, 竹崎 太智, 富田 健太郎, 蔵満 康浩, 田中 周大, 佐野 孝好, 坂和 洋一, 高橋 健太, 忍田 昂太郎, 中山 学, 佐藤 弓真, 下岡 光, 馬場 俊輔, 鈴木 悠斗, 花野 正浩, 境 健太郎, 前之園 凱夫, 村本 祐耶, 佐藤 弓真, 下岡 光, 馬場 俊輔, 佐藤 雄飛, 大林 花織, 塩田 珠里, 城所 佑奈, 鈴木 俊輔, 小口 拓哉		
	(15:40 - 15:55 休憩)	(15:30 - 15:45 休憩)	(15:20 - 15:45 休憩)
	座長: 永岡 賢一 (核融合科学研究所) 銭谷 誠司 (神戸大学)	座長: 野澤 悟徳 (名古屋大学) 栗田 怜 (京都大学) 吹澤 瑞貴 (国立極地研究所)	座長: 北村 健太郎 (九州工業大学) 藤本 晶子 (九州工業大学)
15:45		R005-07 S-520-32号機観測ロケットにより観測された中規模伝搬性電離圏擾乱発生時の電場の初期解析	R010-07 宇宙天気・宇宙気候研究のこれまでとこれから
15:55	S001-08 強磁場中における相対論的波動粒子相互作用	*松山 実由規, 石坂 圭吾, 芦原 佑樹, 山本 衛, 熊本 篤志, 白澤 秀剛, 阿部 琢美	*塩川 和夫
16:00	*佐野 孝好	R005-08 VHF to UHF scintillation by using satellite and rocket beacon signals	
		*高橋 透, 斎藤 享, 山本 衛, 篠原 学	

16 : 15			
16 : 20	S001-09 ピックアップイオンを含む斜め衝撃波の運動論的2次元構造	R005-09 観測ロケット搭載超高層大気観測用真空計の容器設計に関する研究 * 飛田 奈々美, 阿部 琢美, 三宅 互	R010-08 太陽-地球方向を向いた惑星間空間磁場に対する地球磁気圏の応答研究 * 城戸 蓮太郎, 吉川 顕正, 魚住 禎司
16 : 30	* 松清 修一, 松本 洋介	R005-10 トンガ海底火山噴火後の磁気リップルの全球的振幅増大 * 家森 俊彦, 青山 忠司, 横山 佳弘, Pangsapa Vijak, Jarupongsakul Thanawat, 佐納 康治, 小田木 洋子, 田中 良和, 田口 聡, 齋藤 昭則, 穂積 コンニヤナット	R010-09 時空発展する3次元磁場ベクトル場記述のためのアフィン接続 * 吉川 顕正
16 : 35	S001-10 Outer Heliosheathのリング分布の安定性におけるion-Bernsteinモードの影響 * 岡田 卓郎, 天野 孝伸, 寺境 太樹	R005-11 HFドップラー観測により得られた2022年トンガ噴火に伴うドップラーシフトの周期的変動 * 中田 裕之, 細川 敬祐, 斎藤 享, 大塚 雄一, 富澤 一郎	R010-10 IGRFモデルおよび準3次元ポテンシャルソルバーを用いたM-I結合系におけるEEJ変動の構造解析 * 伊集院 拓也, 吉川 顕正, 三好 勉信, 品川 裕之, 藤原 均, 陣 英克, 中溝 葵, 埜 千尋, 塩川 和夫
16 : 45		R005-12 Equatorial plasma bubbles observed over longitude 100°E sector after Hunga Tonga-Hunga Ha'apai eruption on January 15, 2022 * Hozumi Kornyanat, Supnithi Pornchai, Tongkasem Napat, Seechai Khanitn, Sophan Somkit, Jamjareegulgarn Punyawai, 大塚 雄一, 斎藤 享, 西岡 未知, 津川 卓也, 山本 衛	R010-11 MHD simulations of responses of ionospheric currents and ground electric field variations under different solar wind conditions * 張 天, 海老原 祐輔
16 : 50	S001-11 太陽フレアにおける磁気リコネクションと粒子加速の観測的研究 * 成影 典之, 岡 光夫, 坂尾 太郎, 下条 圭美, 高棹 真介, 増田 智, 阿南 徹, 銭谷 誠司	R005-13 GNSS-TECとSuperDARN北海道レーダー観測データを用いた2022年1月15日のトンガ火山噴火後に見られた電離圏擾乱の特徴について * 新堀 淳樹, 大塚 雄一, 惣宇利 卓弥, 西岡 未知, PERWITASARI SEPTI, 津田 卓雄, 西谷 望	R010-12 EISCAT_3D and Japan's Activities * 小川 泰信, 宮岡 宏, 野澤 悟徳, 橋本 大志, 大山 伸一郎, 西村 耕司, 津田 卓雄, 藤原 均, 堤 雅基, 田中 良昌, 西山 尚典, 吹澤 瑞貴, 中村 卓司, 藤井 良一, Heinselmann Craig
17 : 00		R005-14 2013年3月1日に発生した磁気嵐における中緯度域まで拡大するプラズマバブルの磁気共役性 * 惣宇利 卓弥, 大塚 雄一, 新堀 淳樹, 西岡 未知, PERWITASARI SEPTI	R010-13 SuperDARN北海道-陸別第一・第二レーダーで観測されたSAPS構造の緯度分布について * 西谷 望, 堀 智昭
17 : 05		R005-15 短波ドップラー観測と全天大気光観測を組み合わせたプラズマバブルの研究 * 瀬島 広海, 細川 敬祐, Chum Jaroslav, Lin Jia-Ting, Lin Charles, 中田 裕之, 坂井 純, 斎藤 享	R010-14 サブストーム時のCW発達に伴う中緯度領域/地上磁場・電場観応答の考察 * 林 萌英, 吉川 顕正, 藤本 晶子, Ohtani Shinichi
17 : 15	S001-12 パーカーソーラープローブとベピコロンボ衛星を使った内部太陽圏の磁気ヘリシティ測定 * 成田 康人	総合討論	
17 : 20			
17 : 30	S001-13 Physical properties of the solar corona derived from radio scintillation observations with the Akatsuki spacecraft * 千葉 翔太, 今村 剛, 徳丸 宗利, 塩田 大幸, 松本 琢磨, 安藤 紘基, 竹内 央, 村田 泰宏, 山崎 敦, Bernd Hausler, Paetzold Martin, 岩井 一正, 村上 豪, 三好 由純, Sami Asmar, Luciano Iess		
17 : 40			
17 : 45	S001-14 惑星間空間シンチレーション指数から求めたサイクル23-24における太陽風擾乱の発生頻度の長期変動 * 徳丸 宗利, 藤木 謙一, 岩井 一正		
17 : 55			
18 : 00	S001-15 日欧で観測されたIPS観測データを統合したCMEのMHDシミュレーション * 岩井 一正, Fallows, A Richard, Bisi, M Mario, 塩田 大幸, Jackson, V Bernard, 徳丸 宗利, 藤木 謙一		
	(18:15 終了)	(18:15 終了)	(18:10 終了)

第 2 日 目

11月5日(土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
	<p>S001 SGE PSS・天文学会・物理学会 合同セッション：室内実験・ 惑星・天体プラズマの普遍性 と多様性 コンビナー： 松本 洋介（千葉大学） 松清 修一（九州大学） 銭谷 誠司（神戸大学） 中村 匡（福井県立大学） 座長： 大平 豊（東京大学） 梅田 隆行（名古屋大学 宇宙地球環境 研究所）</p>	<p>R005 大気圏・電離圏 コンビナー： 西岡 未知（情報通信研究機構） 埜 千尋（情報通信研究機構） 津田 卓雄（電気通信大学） 富川 喜弘（国立極地研究所） 座長： Liu Huixin（九州大学） 中野 慎也（統計数理研究所）</p>	<p>R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、 シミュレーション、その融合～ コンビナー： 池田 昭大（鹿児島工業高等専門学校） 塩田 大幸（情報通信研究機構） 藤本 晶子（九州工業大学） 渡邊 恭子（防衛大学校） 座長： 池田 昭大（鹿児島工業高等専門学校）</p>	
9:00	<p>S001-16 輻射磁気流体力学計算による ブラックホール近傍のプラズマ降 着流・噴出流のダイナミクス *朝比奈 雄太, 大須賀 健, 内海 碧人, 井上 壮大, 高橋 幹弥, 高橋 博之</p>	<p>R005-16 Solar Flare effects on the High Latitude Electrodynamics *チャクラボルティ 芝地, 西谷 望, Baker Joseph. B.H., Ruohoniemi John M.</p>	<p>R010-15 Impacts on GNSS by ionospheric irregularities observed over Japan on 15 January 2022 *斎藤 享, 吉原 貴之, 高橋 透</p>	
9:15		<p>R005-17 SuperDARN レーダーデータ による磁気嵐発生時の中緯度電離 圏対流の解析 *大森 康平, 西谷 望, 堀 智昭</p>	<p>R010-16 Preliminary results on the ionospheric delay gradient as a threat to GBAS in the equatorial ionization anomaly crest region *中村 真帆, 斎藤 享, 吉原 貴之, Le huy Minh</p>	
9:25	<p>S001-17 恒星風を伴う低質量星への星 間降着流の三次元シミュレーション *田中 周太, 田中 一詳</p>		<p>R010-17 リアルタイムGAIAを用いた プラズマバブル発生予測システム の開発 *品川 裕之, 埜 千尋, 陣 英克, 三好 勉信, 藤原 均</p>	
9:30		<p>R005-18 フィンランド・ニロラの 630nm大気光イメージャによって 観測された極域型の中規模伝搬性 電離圏擾乱を特徴づける波動パラ メータの統計解析 *佐藤 雅紀, 塩川 和夫, 大山 伸一郎, 大塚 雄一, Oksanen Arto</p>		
9:40	<p>S001-18 プラズマ粒子シミュレーション のための相対論的カッパ分布の乱数 生成法 *銭谷 誠司, 中野 慎也</p>			

<p>9:45</p> <p>9:55</p>	<p>S001-19 パーカースパイラル磁場を持つ星風中を伝播する超新星残骸における宇宙線の逃走過程</p> <p>*上島 翔真, 大平 豊</p>	<p>R005-19 あらせ衛星, 地上全天カメラ, EISCAT レーダーによる磁気共役同時観測を用いた脈動オーロラ電子のエネルギー特性に関する研究</p> <p>*伊藤 ゆり, 細川 敬祐, 小川 泰信, 三好 由純, 村瀬 清華, 吹澤 瑞貴, 大山 伸一郎, 中村 紗都子, 笠原 禎也, 松田 昇也, 笠原 慧, 風間 洋一, 堀 智昭, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, Wang Shiang-Yu, Tam Sunny W. Y., 篠原 育</p>	<p>R010-18 Scale estimation of the Dellinger phenomenon using the GAIA model</p> <p>*北島 慎之典, 渡邊 恭子, 西本 将平, 陣 英克, 埜 千尋, 西岡 未知</p>
<p>10:00</p> <p>10:10</p>	<p>S001-20 Laboratory astrophysics with relativistic laser pulses</p> <p>*蔵満 康浩</p>	<p>R005-20 A Study of Variations of Plasmaspheric Total Electron Content during Magnetic Storms by Using the GPS Total Electron Content Data</p> <p>*陳 治宇, 大塚 雄一, 新堀 淳樹, 惣宇利 卓弥, 塩川 和夫, PERWITASARI SEPTI, 西岡 未知, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 笠原 禎也, 三好 由純, 北原理 弘, 中村 紗都子, 松岡 彩子, 篠原 育</p>	<p>R010-19 Eastward Magnetic Variations in the Equatorial Latitude Associated with the IHFAC Observed on the Ground and LEO</p> <p>*北村 健太郎, 藤本 晶子, 寺本 万里子, 吉川 顕正, 阿部 修司</p>
<p>10:15</p> <p>10:25</p>	<p>S001-21 EHTによるSgrA*・1.3ミリメートル波電波の時間変動・周期性確認とデカメートル電波パルス観測に基づく超巨大ブラックホールバイナリー存在の可能性</p> <p>*大家 寛</p> <p>(10:40 - 10:55 休憩)</p> <p>座長: 佐野 孝好 (大阪大学 レーザー科学研究所) 加藤 雄人 (東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻)</p>	<p>総合討論</p> <p>(10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長: Liu Huixin (九州大学) 中野 慎也 (統計数理研究所)</p>	<p>R010-20 How do the geomagnetic storms affect the LEO proton flux distribution during Solar Energetic Particle events?</p> <p>*ぎるぎす きろろす, 羽田 亨, 吉川 顕正, 松清 修一, ルメール ジョゼフ, ピエラル ヴィヴィアン, スザン サムウエル</p> <p>(10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長: 斎藤 享 (海上・港湾・航空技術研究所電子航法研究所)</p>
<p>10:45</p> <p>10:55</p>	<p>S001-22 ミューオン計ネットワークを用いた銀河宇宙線の南北異方性の研究</p> <p>*小財 正義, 宗像 一起, 加藤 千尋, 門倉 昭, 片岡 龍峰</p>	<p>R005-21 Study of the ionospheric spatial correlation</p> <p>*LIU SHUO, YU TAO</p>	<p>R010-21 磁気圏MHDシミュレーションによる地磁気誘導電流(GIC)予測の検討3</p> <p>*亘 慎一, 中溝 葵, 海老原 祐輔</p>

第 2 日 目

11月5日(土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
11:00		R005-22 ISS-IMAP/EUVI データから再構成した夜側電離圏O+密度分布 *中野 慎也, 穂積 裕太, 齊藤 昭則, 吉川 一朗, 山崎 敦, 吉岡 和夫, 村上 豪	R010-22 Drastic time variations of transfer function of geomagnetically induced current (GIC) in Japan *中村 紗都子, 海老原 祐輔, 亙 慎一, 後藤 忠徳	
11:10	S001-23 ダイポール磁場中の電子・陽電子プラズマ生成計画と磁気圏現象の実験研究 *齋藤 晴彦			
11:15		R005-23 Generation mechanism for the intra-seasonal enhancements of wintertime sporadic E layers *安藤 慧, 齊藤 昭則, 品川 裕之	R010-23 大振幅SCの特性(2) *荒木 徹	
11:30		R005-24 Study of nighttime midlatitude E-F coupling in geomagnetic conjugate regions using multi-source data *傳 維正, 横山 竜宏, Ssessanga Nicholas, 馬 冠一, 山本 衛	R010-24 過去1万年間に生じた大規模な太陽高エネルギー粒子イベント *三宅 芙沙	
11:35	S001-24 一様磁化プラズマ中でのホイッスラーモード・トリガードエミッション *大村 善治, 藤原 悠也, 野儀 武志			
11:45		R005-25 航空航法用 ILS 長距離伝搬波を用いた Es 下部構造の観測 *田淵 駿平, 細川 敬祐, 斎藤 享, 坂井 純, 富澤 一郎, 高橋 透, 中田 裕之	R010-25 Forecast of Geomagnetic Field Disturbances Using the Empirical Model for Space Weather *高橋 直子, 中溝 葵, 坂口 歌織, 塩田 大幸	
11:50	S001-25 Roles of ion hole and hill in a triggering process of EMIC rising-tone emissions *中村 紗都子, 三好 由純, 小路 真史, 北原 理弘			
12:00		R005-26 スポラディック E 層の自動検出手法の改良とそれを用いた統計的性質の研究 *高陽 直弘, 細川 敬祐, 斎藤 享, 坂井 純	R010-26 Bidirectional cosmic-ray anisotropy observed with world-wide networks of neutron monitors and muon detectors in November, 2021 *宗像 一起, 小財 正義, 加藤 千尋, 片岡 龍峰, 門倉 昭	
12:05	S001-26 Simulation study of the harmonic structure of lower hybrid wave driven by energetic ions: comparison with observation *小谷 翼, 樋田 美栄子, 森高 外征雄, 田口 聡			
12:15	(12:20 - 13:45 昼休み)	総合討論 (12:30 - 13:45 昼休み)	(12:20 - 13:45 昼休み)	

	<p>座長： 三好 隆博（広島大学） 成影 典之（国立天文台）</p>	<p>座長： 堤 雅基（国立極地研究所） 川原 琢也（信州大学） 新堀 淳樹（名古屋大学）</p>	<p>R006 磁気圏 コンビーナ： 西山 尚典（国立極地研究所） 桂華 邦裕（東京大学大学院理学系 研究科） 小路 真史（名古屋大学宇宙地球環 境研究所） 寺本 万里子（九州工業大学大学院 工学研究院） 座長： 中溝 葵（国立研究開発法人 情報 通信研究機構） 今城 峻（京都大学大学院理学研 究科附属地磁気世界資 料解析センター） 寺本 万里子（九州工業大学）</p>	<p>R003 地球・惑星内部電磁気学（電 気伝導度、地殻活動電磁気学） コンビーナ： 市原 寛（名古屋大学大学院環境学 研究科 附属地震火山研究 センター） 臼井 嘉哉（東京大学地震研究所） 座長： 相澤 広記（九州大学地震火山観測研究 センター）</p>
13 : 45	<p>S001-27 トーラスプラズマ中の高エネ ルギーイオン分布の飽和現象 *永岡 賢一, 藤原 大, 神尾 修治, 山口 裕之</p>	<p>R005-27 Local time and seasonal variability of the D-region Ionosphere using OCTAVE observations *野崎 佑磨, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 野崎 憲朗, 中田 裕之, 塩川 和夫</p>	<p>R006-01 Region 1 field-aligned current and energy transfer from solar wind to polar ionosphere *海老原 祐輔, 田中 高史</p>	<p>R003-01 New remote reference method using multivariate regression S-estimator *臼井 嘉哉</p>
14 : 00	<p>S001-28 Energy Partition between Thermal and Nonthermal Plasmas during Magnetic Reconnection *星野 真弘</p>	<p>R005-28 Xクラス太陽フレア発生時の OCTANE ネットワークによる空間 不均一性の観測 *中山 雅晴, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 塩川 和夫, 野崎 憲朗, 中田 裕之</p>	<p>R006-02 Evolution of electrostatic potential in magnetosphere-ionospheric system as simulated by global MHD model with Alfvénic-coupling *中溝 葵, 吉川 顕正, 中田 裕之, 深沢 圭一郎, 田中 高史</p>	<p>R003-02 Effects of the difference in sensitivity between ACTIVE and MT on the joint inversion in volcanic regions *南 拓人</p>
14 : 15	<p>S001-29 高出力レーザーを用いた磁気 リコネクション実験における電子 アウトフローの大域・局所計測 *境 健太郎, 蔵満 康浩</p>	<p>R005-29 酸素原子のイオン-中性衝突 断面積：電離圏温度での関数フィッ ト *家田 章正</p>	<p>R006-03 高緯度帯での Alfvén 波を介し た M-I 結合系の記述；分極、誘導 効果、伝導度発展による複合効果 の探査 *森澤 将, 吉川 顕正</p>	<p>R003-03 海底地形効果を考慮した3次 元比抵抗構造解析手法の開発 *小畑 拓実, 荒木 将允, 松野 哲男, 南 拓人, 島 伸和</p>
14 : 30	<p>S001-30 Particle acceleration from semirelativistic magnetic reconnection experiment by petawatt laser *Law King Fai Farley, 安部 勇輝, Morace Alessio, 有川 安信, 森田 大樹, 余語 覚文, 尾崎 哲, 千徳 靖彦, Korneev Phillip, 藤岡 慎介</p>	<p>R005-30 HF ドップラー観測による流星 エコーの解析 *齋藤 広樹, 中田 裕之, 大矢 浩代, 細川 敬祐</p>	<p>R006-04 2017年9月8日の磁気嵐中の サブストーム開始時のオーロラの あらせ衛星による観測 *Chen Liwei, 塩川 和夫, 三好 由純, 大山 伸一郎, 田 采祐, 小川 泰信, 細川 敬祐, 風間 洋一, Wang S.-Y., Tam S. W. Y., Chang T. F., Wang B.-J., 浅村 和史, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 堀 智昭, 桂華 邦裕, 笠羽 康正, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 小路 真史, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 篠原 育, 今城 峻</p>	<p>R003-04 ラウ海盆における潮汐起因磁 場の3D 順計算 *中家 徳真, 南 拓人, 島 伸和</p>

第 2 日 目

11月5日(土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
14 : 45	<p>S001-31 レーザー生成プラズマ中の磁気リコネクションにおける磁気拡散領域の時間・空間分解計測 *森田 太智, 松清 修一, 諫山 翔伍, 前之園 凱夫, 村本 裕耶, Yiming Pan, 富田 健太郎, 竹崎 太智, 蔵満 康浩, 境 健太郎, 江頭 俊輔, 東 力也, 高橋 健太, 有川 安信, 前田 亘佑, 坂和 洋一, 小口 拓哉, 山崎 了, 田中 周太, 佐藤 雄飛, 塩田 珠里</p>	<p>R005-31 Gravity wave and TID analysis using horizontal phase velocity spectrum: advantage of M-transform and tips for better performance *中村 卓司, 木暮 優, PERWITASARI SEPTI, 江尻 省, 富川 喜弘, 堤 雅基, 塩川 和夫</p>	<p>R006-05 Current sheet thinning associated with the dipolarization front *中村 るみ, ホスナー マーティン</p>	<p>R003-05 2016年鳥取県中部の地震の余震と電磁場データに現れる特徴的な波形の関係 *乾 太生, 山崎 健一, 吉村 令慧</p>
15 : 00	<p>S001-32 Mass ratio dependence of microinstability in a magnetic island formed through magnetic reconnection *凡 雨萌, 松清 修一, 銭谷 誠司, 森田 太智</p>	<p>R005-32 南極観測船「しらせ」搭載全天イメージャーによる大気光とオーロラ観測 *山科 佐紀, 齊藤 昭則, 坂野井 健, 津田 卓雄, 青木 猛, 江尻 省, 西山 尚典, 穂積 裕太, 直井 隆浩, 永原 政人</p>	<p>R006-06 MMS衛星の観測による地球バウショックでの電子加速における高周波ホイッスラー波強度の重要性 *増田 未希, 天野 孝伸, 岡 光夫, 北村 成寿</p>	<p>R003-06 Interpretation of electrical resistivity structure of oceanic crust based on analysis of seismic velocity structure *赤松 祐哉, 片山 郁夫</p>
15 : 15	(15:15 - 15:30 休憩)	総合討論	<p>R006-07 Observational evidence of nonlinear growth of whistler-mode waves around quasi-perpendicular bow shocks *北村 成寿, 天野 孝伸, 大村 善治, Boardsen Scott, 北原 理弘, 三好 由純, 中村 紗都子, 小路 真史, 加藤 雄人, 小嶋 浩嗣, Lee Sun-Hee, Gershman Daniel J., 齋藤 義文, 平原 聖文, 横田 勝一郎, Giles Barbara L., Paterson William R., Pollock Craig J., Le Contel Olivier, Russell Christopher, Strangeway Robert J., Lindqvist Per-Arne, Ergun Robert E., Burch James L.</p>	(15:25 - 15:45 休憩)
		(15:30 - 15:45 休憩)	(15:30 - 16:00 休憩)	

	<p>座長： 三宅 洋平（神戸大学大学院システム情報学研究科） 中川 朋子（東北工業大学工学部情報通信工学科）</p>	<p>座長： 堤 雅基（国立極地研究所） 川原 琢也（信州大学） 新堀 淳樹（名古屋大学）</p>	<p>座長： 吹澤 瑞貴（国立極地研究所） 北村 成寿（名古屋大学 宇宙地球環境研究所） 桂華 邦裕（東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻）</p>	
15 : 30	S001-33 太陽放射スペクトルの変動による地球上層大気への影響			R003-07 奥能登群発地震震源域の3次元比抵抗構造
15 : 45	*陣 英克, 埜 千尋, 三好 勉信, 渡邊 恭子, 北島 慎之典, 品川 裕之, 藤原 均	R005-33 インフラサウンドセンサ搭載MOMO7観測ロケットを用いた中層・高層大気中における低周波音計測		*吉村 令慧, 平松 良浩, 後藤 忠徳, 乾 太生, 吉川 昌弘, 波岸 彩子, 長岡 愛理, 中川 潤, 宮町 凜太郎, 澤田 明宏, 深田 雅人, 杉井 天音, 張 策, 山下 凧, 大島 由有希, 金沢 桃花, 天野 玲
15 : 55	S001-34 X線天文衛星を用いた地球超高層大気の密度鉛直構造の測定～長期トレンドの調査～	*水野 和樹, 山本 真行, 西川 泰弘, 田中 智泉		R003-08 Low-resistivity zone between Kuju Iwo-yama volcano and Otake-Hatchobaru geothermal power plant
16 : 00	*勝田 哲, 榎戸 輝揚, Lommen Andrea, 森 浩二, 望月 優子, 中島 基樹, Ruhl Nathaniel, 佐藤 浩介, Gunter Stober, 田代 信, 寺田 幸功, Wood Kent	R005-34 トロムソNaライダーデータによる北極域MLT領域8時間と6時間大気波動の研究	R006-08 Smooth expansion of cusp aurora and expansion accompanied with mesoscale auroral detachment during plasma flow burst	*相澤 広記, 井ノ又 伍, 北村 圭吾, 澤山 和貴, 大久保 歩夢, 安仁屋 智, 松島 健, 稲垣 陽大, 齋藤 博樹, 西島 潤
16 : 10	S001-35 双極子磁場におけるフィードバック不安定性の線形安定性解析	*野澤 悟徳, 森川 千秋, 津田 卓雄, 川原 琢也, 斎藤 徳人, 和田 智之, 川端 哲也	*田口 聡, 長房 勇之介, 大井川 智一, 小川 泰信, 細川 敬祐, 品川 裕之	R003-09 MT法探査による雌阿寒岳の3次元比抵抗構造とその解釈
16 : 15		R005-35 昭和基地における長期OH大気光観測データによる極域上部中間圏領域特有の変動解明	R006-09 Characteristics of temporal evolution of the 2-D distribution of soft electron precipitation near the nightside polar cap boundary	*井上 智裕, 橋本 武志, 田中 良, 山谷 祐介, 市原 寛
16 : 25	S001-36 磁気座標系を用いた磁気圏-電離圏結合系におけるフィードバック不安定性の非局所解析	*石井 智士, 鈴木 秀彦, 田中 良昌, 堤 雅基, 田口 真, 江尻 省, 西山 尚典, 門倉 昭	*八島 和輝, 田口 聡, 細川 敬祐	R003-10 東北地方中央部の広帯域MTデータコンパイルとインバージョン
16 : 30		R005-36 昭和基地MFレーダーの流星エコー観測に基づく南極下部熱圏領域の大気重力波解析	R006-10 How is stacked northward IMF removed from the dayside magnetosheath region due to the southward IMF reversal?	*増田 章吾, 小川 康雄, 市來 雅啓
16 : 40	S001-37 Development of Quantum Algorithm for Clarifying Auroral Electron Acceleration Mechanism by Collisional Boltzmann-Maxwell Equation	*堤 雅基	*橋本 翼, 吉川 顕正, 田中 高史	R003-11 Resistivity structure beneath Southern Tohoku imaged by joint inversion of magnetotelluric and geomagnetic transfer functions
16 : 45	*樋口 颯人, 吉川 顕正	R005-37 Characteristics of inertia gravity waves over Syowa Station ~Comparison between the PANSY radar and the ERA5 reanalysis~	R006-11 Outflow jets from lobe reconnection and their relationship to shear flow	*ディバ ディエノ, 上嶋 誠, 市來 雅啓, 坂中 伸也, 田村 慎, 袁 伊人, Gresse Marceau, 山谷 祐介, 臼井 嘉哉
		*吉田 理人, 富川 喜弘, 江尻 省, 高麗 正史, 佐藤 薫	*小池 春人, 田口 聡	

第 2 日 目

11月5日(土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
<p>16:55 17:00</p>	<p>S001-38 MAVEN衛星による火星プラズマダイナミクスの観測と今後の展望 *原田 裕己</p>	<p>R005-38 2018年12月の成層圏突然昇温と準4日波の鉛直伝播について *武田 大輝, 三好 勉信</p>	<p>R006-12 The LAMP sounding rocket mission; in-situ observations of microburst electron precipitations associated with pulsating aurorae *浅村 和史, 三好 由純, 細川 敬祐, 滑川 拓, 三谷 烈史, 坂野井 健, 川村 美季, 能勢 正仁, 野村 麗子, 寺本 万里子</p>	<p>R003-12 On time-series analysis of Network-MT data measured in the Kii Peninsula, southwestern Japan *渡部 熙, 上嶋 誠, 山口 覚, 白井 嘉哉, 村上 英記, 小河 勉, 大志万 直人, 吉村 令慧, 相澤 広記, 塩崎 一郎, 笠谷 貴史</p>
<p>17:15 17:20</p>	<p>S001-39 宇宙プラズマ観測用質量分析装置の開発：太陽系探査への展開 *横田 勝一郎, 齋藤 義文, 浅村 和史, 笠原 慧, 青木 順, 河井 洋輔, 寺田 健太郎, 豊田 岐聡</p>	<p>R005-39 DW1 Tidal Enhancements in the Equatorial MLT During 2015 El Nino: The Relative Role of Tidal Heating and Propagation *Liu Huixin, 木暮 優, 陣 英克</p>	<p>R006-13 LAMP ロケット搭載多波長オーロラカメラAIC2による脈動オーロラの観測 *坂野井 健, 浅村 和史, 三好 由純, 細川 敬祐, 滑川 拓, 三谷 烈史, 能勢 正仁, 野村 麗子, 寺本 万里子, Lessard Marc, Halford Alexa</p>	<p>(17:15 終了)</p>
<p>17:30</p>	<p>S001-40 「ひさき」衛星による惑星間空間のヘリウム光学観測 *山崎 敦, 村上 豪, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 土屋 史紀, 北 元, 桑原 正輝, 益永 圭, 鍵谷 将人, 坂野井 健, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 吉川 一朗, ひさき (SPRINT-A) プロジェクトチーム 山崎 敦</p>	<p>R005-40 DW2 tide enhanced by equatorial tropospheric ozone variation due to El Nino. 木暮 優, *Liu Huixin, 陣 英克</p>	<p>R006-14 ホイッスラー波動強度が脈動オーロラ発光強度に与える影響 *高橋 一輝, 齊藤 慎司, 三好 由純, 浅村 和史, 細川 敬祐</p>	
<p>17:45</p>	<p>S001-40 「ひさき」衛星による惑星間空間のヘリウム光学観測 *山崎 敦, 村上 豪, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 土屋 史紀, 北 元, 桑原 正輝, 益永 圭, 鍵谷 将人, 坂野井 健, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 吉川 一朗, ひさき (SPRINT-A) プロジェクトチーム 山崎 敦</p>	<p>総合討論</p>	<p>R006-15 AI とジンバルを用いたアクティブなオーロラ観測システムの開発と運用 *南條 壮汰, Braendstroem Urban, 津田 卓雄, 青木 猛, 細川 敬祐</p>	
<p>18:00</p>	<p>S001-41 月面近傍プラズマ・静電気環境研究の最近の動向と今後の展望 *三宅 洋平, 中園 仁</p> <p style="text-align: center;">(18:15 終了)</p>	<p>(18:00 終了)</p>	<p>R006-16 オーロラ活動に伴う銀河強度の変動：南極昭和基地における掃天フォトメータ観測 *門倉 昭</p> <p style="text-align: center;">(18:15 終了)</p>	

第 3 日 目

11月6日(日)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	<p>S001 SGE PSS・天文学会・物理学会合同セッション： 室内実験・惑星・天体プラズマの普遍性と 多様性 コンビーナ： 松本 洋介（千葉大学） 松清 修一（九州大学） 銭谷 誠司（神戸大学） 中村 匡（福井県立大学） 座長： 鈴木 建（東京大学大学院総合文化研究科） 松本 洋介（千葉大学国際高等研究基幹）</p>	<p>R009 惑星圏・小天体 コンビーナ： 土屋 史紀（東北大学） 今村 剛（東京大学） 関 華奈子（東京大学） 西野 真木（東京大学） 白井 英之（神戸大学） 座長： 村上 豪（宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所） 白井 英之（神戸大学大学院システム情報学研究科 計算科学専攻）</p>	<p>R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気 コンビーナ： 畠山 唯達（岡山理科大学フロンティア理工学研究所） 穴井 千里（高知大学海洋コア総合研究センター） 高橋 太（九州大学大学院理学研究院） 座長： 穴井 千里（高知大学海洋コア総合研究センター） 北原 優（岡山理科大学フロンティア理工学研究所）</p>
9:00	<p>S001-42 Role of helicities in core-collapse supernova explosions *松本 仁</p>	<p>R009-01 Updated status of BepiColombo and initial reports on Mercury flyby observations *村上 豪, Benkhoff Johannes</p>	<p>R004-01 ベトナム中部の考古遺物を用いた考古地磁 気学・岩石磁気学－予察的分析－ *北原 優, 畠山 唯達, 山形 眞理子</p>
9:15		<p>R009-02 Low-energy plasmas observed by MEA and MIA onboard Mio/BepiColombo during its second Mercury flyby *相澤 紗絵, 原田 裕己, Andre Nicolas, 齋藤 義文, Sauvaud Jean-Andre, Fedorov Andrei, 横田 勝一郎, 三宅 互, Barthe Alain, Penou Emmanuel, Rojo Mathias, 村上 豪</p>	<p>R004-02 Absolute paleointensity study of lava flows from Tendaho Graben, Afar depression, Ethiopia *加藤 千恵, 望月 伸竜, 劉 浩田, Kidane Tesfaye, Muluneh Ameha A., 石川 尚人, 加々島 慎一, 吉村 令慧</p>
9:25	<p>S001-43 人工的な球偏波アルヴェン擾乱の生成につ いて *成行 泰裕</p>		
9:30		<p>R009-03 無水鉱物への水素イオン照射実験による水星 表層における太陽風起源H₂O生成過程の解明 *北野 智大, 木村 智樹, 大槻 美沙子, 星野 亮, 仲内 悠祐</p>	<p>R004-03 Paleomagnetic directional change observed for nonwelded pyroclastic flow deposits of the 46 ka Shikotsu caldera-forming eruption *望月 伸竜, 長谷川 健, 穴井 千里, 中川 光弘, 渋谷 秀敏</p>
9:40	<p>S001-44 宇宙再電離期における宇宙線による磁場生成 *横山 将汰, 大平 豊</p>		
9:45		<p>R009-04 Mercury Flybys of BepiColombo/Mio PWI and Prelaunch of JUICE RPWI: Collaborations with Europe *笠羽 康正, 小嶋 浩嗣, 栗田 怜, 八木谷 聡, 尾崎 光紀, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 三澤 浩昭, 熊本 篤志, 木村 智樹, 北 元, 北原 理弘, 堺 正太朗, 安田 陸人, 三好 由純, BepiColombo PWI team, JUICE RPWI team</p>	<p>R004-04 Paleomagnetism of the Shibukawa eruption from Haruna Volcano during the Kofun period *小田 啓邦</p>
9:55	<p>S001-45 Role of magnetized electrons in Weibel- dominated collisionless shocks *寺境 太樹, 天野 孝伸</p>		
10:00		<p>R009-05 Comet Interceptorに搭載するイオン分析器の 検出器の開発 *田尾 涼, 吉田 恵実子, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 齋藤 義文, 浅村 和史, 平原 聖文</p>	<p>R004-05 Unmixing magnetic mineral assemblages of a western equatorial Pacific sediment core subjected to reductive diagenesis *李 嘉熙, 山崎 俊嗣, 佐藤 雅彦, 黒田 潤一郎</p>

第 3 日 目

11月6日(日)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
10:10 10:15	S001-46 高エネルギー原子核衝突におけるプラズマ物理学的課題：磁気流体力学の応用 *三好 隆博, 中村 幸輝, 西田 慧, 野中 千穂, 高橋 博之 (10:25 - 11:00 休憩) R006 磁気圏 コンビーナ： 西山 尚典 (国立極地研究所) 桂華 邦裕 (東京大学大学院理学系研究科) 小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 寺本 万里子 (九州工業大学大学院工学研究院) 座長： 栗田 伶 (京大大学生存圏研究所) 今城 峻 (京大大学院理学研究科附属地磁気世界資料解析センター) 小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)	R009-06 彗星のコマ中のライマン α 線の放射輝度分布に対する原子間衝突および多重散乱の寄与 *鈴木 雄大, 吉岡 和夫, 益永 圭, 河北 秀世, 新中 善晴, 村上 豪, 木村 智樹, 土屋 史紀, 山崎 敦, 吉川 一朗 (10:30 - 10:45 休憩) 座長： 今井 雅文 (新居浜工業高等専門学校) 西野 真木 (東京大学大学院理学系研究科)	R004-06 Rock magnetic study of exposed oceanic crust and mantle *藤井 昌和 (10:30 - 10:45 休憩) 座長： 畠山 唯達 (岡山理科大学フロンティア理工学研究所) 高橋 太 (九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門)
10:45		R009-07 月面からの光電子とオージェ電子放出モデルの開発 *加藤 正久, 原田 裕己, Xu Shaosui, Poppe Andrew, Halekas Jasper S., 三宅 洋平, 白井 英之, 西野 真木, 松本 徹	R004-07 Shock remanence distribution of single-domain titanomagnetite-bearing basalt sample *佐藤 雅彦, 黒澤 耕介, 長谷川 直, 高橋 太
11:00	R006-17 Triple-dome electrostatic sensor for simultaneous electron/ion measurements with hemispheric field-of-view by an angular deflector *平原 聖文, 高須 敦也, 横田 勝一郎	R009-08 月面の凹凸に起因する非従来型帯電現象に関するプラズマ粒子シミュレーション *中園 仁, 三宅 洋平	R004-08 A long-term evolution of a compositionally-driven dynamo: implications for a sudden decline in lunar paleointensity *高橋 太, 兵藤 史, 金嶋 聡, 清水 久芳, 綱川 秀夫
11:15	R006-18 Initial experiments of a particle sensor combining floating-mode APD and an electrostatic analyzer for low/medium-energy electrons *田中 誠志郎, 平原 聖文, 笠原 慧, 久保 信	R009-09 硫酸塩へのプラズマ照射実験によるエウロパ表層物質の内部海起源説の検証 *大槻 美沙子, 木村 智樹, 北野 智大, 星野 亮, 仲内 悠祐, 土屋 史紀, 木村 淳	R004-09 スパース磁気インバージョン解析におけるベナルティ項の検討 *伊藤 良介, 宇津木 充
11:30	R006-19 MCP・APDを用いた宇宙プラズマ粒子検出器の基礎特性実験 *片岡 ひな子, 田中 誠志郎, 平原 聖文, 笠原 慧	R009-10 望遠鏡観測と室内実験による木星衛星エウロパ表面NaClの起源の検討 *濱田 築, 高木 聖子, 佐藤 光輝, 高橋 幸弘	R004-10 四元数による古地磁気学における回転操作 *福間 浩司

11 : 45

R006-20 宇宙プラズマ測定用小型イオン・電子エネルギー分析器の開発

*正木 和馬, 齋藤 義文

12 : 00

R006-21 Low-cost magnetometer using magneto-impedance (MI) sensors

*前田 大輝, 能勢 正仁, 野村 太志, 足立 匠, 市原 寛, 岩永 吉広, 河野 剛健, 浅利 晴紀, 平原 秀行, 海東 恵, 長町 信吾

12 : 15

R006-22 Design and Performance Evaluation of an ASIC Chip Dedicated to Fundamental Mode Orthogonal Fluxgate Magnetometers

*中田 雅彦, 村田 直史, 松岡 彩子, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣

(12:30 終了)

R009-11 塩化ナトリウムへのプラズマ照射実験と物理化学モデリングによるエウロパの希薄大気生成と表層組成の解明

*星野 亮, 木村 智樹, 大槻 美沙子, 北野 智大, 仲内 悠祐, 土屋 史紀, 木村 淳

R009-12 Numerical radar simulation for the explorations of the ionospheres of Jupiter's icy moons

*安田 陸人, 木村 智樹, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 佐藤 晋之祐, 堺 正太郎, 熊本 篤志, 笠羽 康正, Cecconi Baptiste, Louis Coentint, Zarka P.

R009-13 Global distribution of Jovian ionospheric holes associated with Jupiter lightning

*Imai Masafumi, Kurth William, Kolmasova Ivana, Santolik Ondrej, Wong Michael, Brown Shannon, Hospodarsky George, Bolton Scott, Levin Steven

(12:30 終了)

R004-11 Forensic research of beach sand collected from Aomori in Japan: an application of rock magnetic and chemical analyses

*川村 紀子, 松下 拓哉, 板宮 裕実, 杉田 律子, 山崎 俊嗣

R004-12 岩石・古地磁気研究のための計測機器の最新動向

*クリチュカ プシェミスワフ, Roud Sophie

(12:15 終了)

第 3 日 目

11月6日(日)

開始時間	
	特別講演 (相模原市立産業会館 1F 多目的ホール)
13:45 - 14:30	「他の惑星の大気に学ぶということ」 今村 剛 会員 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科)
	第 180 号田中館賞受賞講演 (相模原市立産業会館 1F 多目的ホール)
14:35 - 15:20	「惑星大気の光学観測」 田口 真 会員 (立教大学 理学部)
	第 181 号田中館賞受賞講演 (相模原市立産業会館 1F 多目的ホール)
15:25 - 16:10	「無衝突衝撃波における高エネルギー電子加速の研究」 天野 孝伸 会員 (東京大学 大学院理学系研究科)
16:30 - 19:00	第 152 回総会 (相模原市立産業会館 1F 多目的ホール)
19:20 - 21:00	懇親会 (けやき会館 5F 大樹の間)

第 4 日 目

11月7日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
9 : 00	<p>R006 磁気圏 コンビーナ： 西山 尚典 (国立極地研究所) 桂華 邦裕 (東京大学大学院理学系研究科) 小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 寺本 万里子 (九州工業大学大学院工学研究院)</p> <p>座長： 山本 和弘 (東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻) 栗田 怜 (京都大学生存圏研究所) 寺本 万里子 (九州工業大学)</p>	<p>R009 惑星圏・小天体 コンビーナ： 土屋 史紀 (東北大学) 今村 剛 (東京大学) 関 華奈子 (東京大学) 西野 真木 (東京大学) 白井 英之 (神戸大学)</p> <p>座長： 益永 圭 (宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所) 関 華奈子 (東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻)</p> <p>R009-14 惑星科学、生命圏科学、および天文学に向けた紫外線宇宙望遠鏡計画の検討状況 *土屋 史紀, 村上 豪, 山崎 敦, 木村 智樹, 吉岡 和夫, 鍵谷 将人, 古賀 亮一, 木村 淳, 成田 憲保, 亀田 真吾, 生駒 大洋, 大内 正己, 田中 雅臣, 益永 圭, 堺 正太郎, 埜 千尋, 桑原 正輝, 鳥海 森</p>	<p>R011 データシステム科学 コンビーナ： 能勢 正仁 (名古屋大学) 村山 泰啓 (情報通信研究機構) 篠原 育 (宇宙科学研究所) 田中 良昌 (国立極地研究所) 堀 智昭 (名古屋大学) 小山 幸伸 (近畿大学工業高等専門学校) 今城 峻 (京都大学)</p> <p>座長： 小山 幸伸 (大分工業高等専門学校) 今城 峻 (京都大学大学院理学研究科附属地磁気世界資料解析センター)</p> <p>R011-01 学術機関リポジトリをランディングページとした既存データベースへのDOI付与 *今城 峻, 松岡 彩子, 藤 浩明, 家森 俊彦</p>
9 : 15	<p>R006-23 あらせ衛星の観測による放射線帯、プラズマ圏の長期変動 *三好 由純, 栗田 怜, 片岡 龍峰, 齊藤 慎司, 今城 峻, 堀 智昭, 中村 紗都子, 田 采祐, 寺本 万里子, 三谷 烈史, 篠原 育, 高島 健, 東尾 奈々, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 浅村 和史, 松岡 彩子, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 北原 理弘, 松田 昇也, 笠原 禎也, 風間 洋一, Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y.</p>	<p>R009-15 Global simulation of valley network formation by rivers and ice sheets in early Mars for various surface pressure and H2 amount *鎌田 有紘, 黒田 剛史, 小玉 貴則, 笠羽 康正, 寺田 直樹</p>	<p>R011-02 気象庁地磁気観測所のデジタル観測データのアクセス利便性向上に向けた最近の取組み *浅利 晴紀, 長町 信吾</p>
9 : 30	<p>R006-24 Generation of the Electron Zebra Stripes in the Earth's Inner Magnetosphere *パンディヤ メグハ マヘンドラ, Ebihara Yusuke, Tanaka Takashi</p>	<p>R009-16 Mars Express/OMEGA と MMX/MIRS への応用を目指したCO₂ 2 μm吸収帯による火星表面圧力導出のための放射伝達ツール開発 *風間 暁, 笠羽 康正, 青木 翔平, 中川 広務, 佐藤 隆雄, 佐藤 晋之祐, 吉田 奈央</p>	<p>R011-03 ISEEにおけるDOI付与及びデータ引用の推進 *堀 智昭, 三好 由純, 能勢 正仁, 田 采祐, 中村 紗都子, 北原 理弘, 前田 麻代, 瀬川 朋紀, 三宅 美沙, 細川 敬祐, 増田 智, 新堀 淳樹, 大塚 雄一, 塩川 和夫, 岩井 一正, 今田 晋亮, 飯島 陽久, 金子 岳史, 坪木 和久, 加藤 丈典</p>

第 4 日 目

11月7日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
9 : 45	<p>R006-25 Plasma pressure distribution of ions and electrons in the inner magnetosphere during CIR and CME storms observed by Arase</p> <p>*Kumar Sandeep, 三好 由純, ジョルダノ ヴァ ヴァニア, Kistler Lynn M., Porunakatu Radhakrishna Shreedevi, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 笠原 慧, 風間 洋一, Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., 三谷 烈史, 東尾 奈々, 桂華 邦裕, Park Inchun, 堀 智昭, 田 采祐, 松岡 彩子, 今城 峻, 篠原 育</p>	<p>R009-17 火星ディフューズオーロラの変動機構の研究</p> <p>*沖山 太心, 関 華奈子, Lillis Robert J., Larson Davin E., DiBraccio Gina, Curry Shannon</p>	<p>R011-04 JAXAにおけるDOI導入に向けた検討状況</p> <p>*相田 真里, 松本 晴久, 今城 峻, 竹内 悠, 東尾 奈々, 木本 雄吾, 上野 遥, 川口 隼人, 大原 万里奈, 福島 滉貴, 三吉 貴大, 池畑 陽介, 多賀 正敏, 夏井坂 誠, 能勢 正仁</p>
10 : 00	<p>R006-26 Time variations of molecular ions in the inner magnetosphere observed by Arase</p> <p>*永谷 朱佳理, 三好 由純, 浅村 和史, 中村 紗都子, 小路 真史, Kistler Lynn M., 小川 泰信, 関 華奈子, 篠原 育</p>	<p>R009-18 Variations of hot oxygen corona of Mars during a comet approach</p> <p>*益永 圭, 寺田 直樹, 堺 正太朗, 横田 勝一郎, 原田 裕己, 原 拓也, 白井 寛裕</p>	<p>R011-05 GAIAシミュレーションデータのIUGONET・DOI登録状況と今後の計画</p> <p>*陣 英克, 埜 千尋, 品川 裕之, 三好 勉信, 藤原 均, 新堀 淳樹, 能勢 正仁, 西岡 未知, 村山 泰啓</p>
10 : 15	<p>R006-27 ひさき衛星極端紫外線観測データを用いた木星イオプラズマトラス突発増光時におけるDusk側からのHot electron流入</p> <p>*古川 研斗, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 吉岡 和夫, 吉川 一朗, 木村 智樹, 北 元, 村上 豪, 山崎 敦, 三澤 浩昭, 笠羽 康正</p> <p style="text-align: center;">(10:30 - 11:00 休憩)</p> <p>座長： 北村 成寿 (名古屋大学 宇宙地球環境研究所) 謝 怡凱 (京都大学生存圏研究所) 桂華 邦裕 (東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻)</p>	<p>R009-19 CO distributions and climatology in the Martian mesosphere and lower thermosphere retrieved from TGO NOMAD solar occultation</p> <p>*吉田 奈央, 青木 翔平, Daerden Frank, Erwin Justin, 中川 広務, Vandaele Ann Carine, Thomas Ian, Trompet Loic, 村田 功, 寺田 直樹, Neary Lori, Lopez-Valverde Miguel Angel, Modak Ashimananda, Geronimo Villanueva, Giuliano Liuzzi, 笠羽 康正, Patel Manish, Ristic Bojan, Bellucci Giancarlo, Lopez Moreno Jose Juan</p> <p style="text-align: center;">(10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長： 堺 正太朗 (東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻/惑星プラズマ・大気研究センター) 土屋 史紀 (東北大学大学院理学研究科惑星プラズマ・大気研究センター)</p>	<p>R011-06 個人利用可能なデータリポジトリの調査</p> <p>*小山 幸伸</p> <p style="text-align: center;">(10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長： 堀 智昭 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 小財 正義 (国立極地研究所)</p>
10 : 45		<p>R009-20 大気波動と太陽風が火星熱圏電離圏擾乱に与える影響の同定</p> <p>*中川 広務, イングランド スコット, 吉田 奈央, 原田 裕己, 堺 正太朗, 寺田 直樹, 関 華奈子</p>	<p>R011-07 オープンデータを利用した地球惑星科学可視化データベースの運用</p> <p>*齊藤 昭則, 小田木 洋子, 津川 卓也</p>

11:00	<p>R006-28 High temporal variation in electron fluxes during flux burst events observed by the Arase satellite * 栗田 怜, 三好 由純, 齊藤 慎司, 加藤 雄人, 松田 昇也, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 篠原 育</p>	<p>R009-21 Simultaneous observations of ionospheric irregularities at Mars by Mars Express MARSIS topside sounder and MAVEN * 坂東 日菜, 原田 裕己, 寺田 直樹, 中川 広務</p>	<p>R011-08 SuperDARN ネットワークのデータ管理体制の現状と課題 * 西谷 望, 行松 彰, 堀 智昭</p>
11:15	<p>R006-29 High temporal variation in electron fluxes during the flux burst event: Test-particle simulation * 齊藤 慎司, 栗田 怜, 三好 由純, 加藤 雄人, 松田 昇也</p>	<p>R009-22 Multifluid MHD simulation of the effects of a dipole field on ion escape at ancient Mars * 坂田 遼弥, 関 華奈子, 堺 正太郎, 品川 裕之, 寺田 直樹</p>	<p>R011-09 EISCAT_3D レーダーのデータベースシステム開発状況 * 橋本 大志, 小川 泰信, 西村 耕司, 宮岡 宏</p>
11:30	<p>R006-30 沿磁力線電流とリングカレントの観測に基づく ULF 波動励起のドリフト運動論シミュレーション * 山本 和弘</p>	<p>R009-23 Birthplace of energetic ions around the Phobos' orbit at midnight: Implications for future MSA observations onboard MMX * 堺 正太郎, 寺田 直樹, 益永 圭, 中川 広務, 横田 勝一郎, 笠羽 康正</p>	<p>R011-10 小規模大学における地磁気長期観測とデータマネジメントの現状と課題 * 尾花 由紀, 才田 聡子, 柿並 義宏, 寺本 万里子, 細川 敬祐, 能勢 正仁, 坂口 歌織, 塩川 和夫, Jaquiere Peter</p>
11:45	<p>R006-31 Control of the dynamics of cold particles on the excitation of ULF waves based on the magnetosphere-ionosphere coupled model * 山川 智嗣, 関 華奈子, 天野 孝伸, 三好 由純, 高橋 直子, 中溝 葵, 山本 和弘</p>	<p>R009-24 MAVEN および MEX による太陽風が駆動する ULF 波動の火星電離圏への伝搬の準同時多地点観測 * 今田 馨, 原田 裕己, Fowler Christopher M., Collinson Glyn, Halekas Jasper S., Ruhunusiri Suranga, DiBraccio Gina</p>	<p>R011-11 分野横断型データ公開プラットフォーム AMIDER の開発 * 小財 正義, 田中 良昌, 阿部 修司, 南山 泰之, 新堀 淳樹</p>
12:00	<p>R006-32 SuperDARN レーダーで観測された Pc5 帯 ULF 波動のモードおよび m-number 解析 * 森田 洸生, 西谷 望, 堀 智昭</p>	<p>R009-25 Effects of planetary intrinsic magnetic fields on the atmospheric ion escape from exoplanet TOI-700 d * 西岡 知輝, 関 華奈子, 坂田 遼弥, 山本 和弘, 堺 正太郎, 寺田 直樹, 品川 裕之, 中山 陽史</p>	<p>R011-12 Management of science data from the Arase satellite by ERG Science Center * 田 采祐, 三好 由純, 篠原 育, 堀 智昭, 中村 紗都子, 小路 真史, Segawa Tomo, 北原理弘, 松田 昇也, 今城 峻, 栗田 怜, 桂華 邦裕, 寺本 万里子, 浅村 和史</p>
12:15	<p>R006-33 ULF-modulated energetic electron precipitation in magnetically quiet time using OCTAVE VLF/LF observations * 田中 健太郎, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 塩川 和夫, 三好 由純, 寺本 万里子, 野崎 憲朗, Connors Martin, 中田 裕之 (12:30 - 13:45 昼休み)</p>	<p>R009-26 Study of plasmasphere formation at terrestrial exoplanets around M-Dwarf stars and its detectability * 関 華奈子, 中山 陽史, 坂田 遼弥, 今村 剛, 堺 正太郎, 寺田 直樹, 桂華 邦裕, フランス ケビン, プレイン デービッド (12:30 - 13:45 昼休み)</p>	<p>R011-13 IUGONET プロジェクトの将来計画 * 田中 良昌, 新堀 淳樹, 阿部 修司, 上野 悟, 今城 峻, 能勢 正仁, 土屋 史紀 (12:30 - 13:45 昼休み)</p>

第 4 日 目

11月7日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	<p>座長： 松田 昇也 (国立極地研究所) 山本 和弘 (東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻) 小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>	<p>座長： 佐藤 隆雄 (北海道情報大学) 今村 剛 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科 複雑理工学専攻)</p>	<p>座長： 能勢 正仁 (名古屋大学 宇宙地球環境研究所 電磁気圏研究部) 村山 泰啓 (情報通信研究機構)</p>
13:45	<p>R006-34 EMIC wave induced proton precipitation during the 27-28 May 2017 storm: Modelling and Observations *Porunakatu Radhakrishna Shreedevi, Yu Yiqun, Miyoshi Yoshizumi, Tian Xingbin, Kumar Sandeep, Nakamura Satoko, Jun Chae-Woo, Shiokawa Kazuo, Jordanova Vania, Hori Tomo, Asamura K, Shinohara I, Yokota S, Kasahara S, Keika K, Matsuoka A</p>	<p>R009-27 Two-band simultaneous observation for planetary lightning by using the photomultiplier tubes mounted on a ground-based telescope *大野 辰遼, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝, 渡部 重十, 高木 聖子, 今井 正堯</p>	<p>R011-14 研究データのマネジメント・共有と今後の学術の方向性について(試論) *村山 泰啓</p>
14:00	<p>R006-35 3年間の地上多点観測データを用いたサブオーロラ帯の銀河電波吸収の増強の統計解析 *加藤 悠斗, 塩川 和夫, 田中 良昌, 尾崎 光紀, 門倉 昭, 大山 伸一郎, 西谷 望, Oinats Alexey, Baishev Dmitry, Connors Martin</p>	<p>R009-28 あかつき電波掩蔽による高鉛直分解能温度データから求めた大気重力波の緯度高度分布 *福岡 誠喜, 安藤 紘基</p>	<p>R011-15 研究データマネージメントの技能向上・教育のためのルーブリック開発(2) *家森 俊彦, 梶田 将司, Smith Janice, 能勢 正仁, 青木 学聡, 原 正一郎</p>
14:15	<p>R006-36 バイズ推定を活用したプラズマ波動の伝搬方向推定手法の詳細評価 *田中 裕士, 太田 守, 松田 昇也, 笠原 禎也</p>	<p>R009-29 自転軸の傾きを入れた金星大気循環シミュレーション *檜村 博基, 杉本 憲彦, 高木 征弘, 林 祥介</p>	<p>R011-16 WDS Asia-Oceania Network による Open Science/Data 活動の推進 *渡邊 堯</p>
14:30	<p>R006-37 あらせ衛星で観測されるコーラスに関連した静電波の出現特性 *江田 大輝, 栗田 怜, 吉田 永遠, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 松田 昇也, 松岡 彩子, 中村 紗都子, 三好 由純, 篠原 育</p>	<p>R009-30 あかつき LIR による金星の惑星規模の波動の鉛直構造と変動の研究 *小山 裕幸, 今村 剛, 田口 真, 神山 徹</p>	<p>R011-17 宇宙科学分野におけるメタデータマネジメントの実践 *能勢 正仁, 新堀 淳樹, 田中 良昌, 阿部 修司, 上野 悟, 今城 峻, 相良 毅, 三好 由純, 堀 智昭, 端場 純子, 直江 千寿子, 大平 司, 岡本 麻衣子, 齊藤 泰雄</p>
14:45	<p>R006-38 Arase衛星を用いた高緯度・プラズマポーズ近傍におけるホイッスラーモードコーラスのダクト伝搬の事例解析 *安福 友梨, 土屋 史紀, 栗田 怜, 笠羽 康正, 加藤 雄人, 吹澤 瑞貴, 三好 由純, 篠原 育, 笠原 禎也, 松田 昇也, 熊本 篤志, 松岡 彩子, 中村 紗都子, 北原 理弘</p>	<p>R009-31 A new constraint on HCl abundance at the cloud top of Venus *佐藤 隆雄, 佐川 英夫</p>	<p>R011-18 学術データの大規模アーカイブとメタデータ整備:名古屋大学の取り組みから *三好 由純, 能勢 正仁, 大塚 雄一, 梅田 隆行, 増田 智, 堀 智昭, 新堀 淳樹, 飯島 陽久, 田 采祐, 松本 琢磨, 塩川 和夫</p>

15 : 00

R006-39 Banded chorus and no-gap chorus: What makes the difference?

*風間 洋一, 栗田 怜, 三好 由純, 加藤 雄人, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 田 采祐, 堀 智昭, Wang B.-J., Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., Chang T. F., 浅村 和史, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 中村 紗都子, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 高島 健, 篠原 育

15 : 15

R006-40 Energetic electron precipitation induced by very oblique chorus waves in the Earth's inner magnetosphere

*謝 怡凱, 大村 善治

(15:30 終了)

R009-32 金星の雲頂温度と紫外反射率の緯度構造と長期変動

*渡辺 瑞穂, 今村 剛, 田口 真, 神山 徹, 山崎 敦

R009-33 Spectroscopic and imaging observation of Venus for identification of an unknown absorber by a balloon-borne telescope FUJIN-2

*田口 真, 荘司 泰弘, 中野 壽彦, 今井 正堯, 佐藤 光輝, 高橋 幸弘, 高木 聖子, 濱本 昂, 大野 辰遼, 田中 響子, 西出 太郎, 川筋 直樹, 河野 大輔

(15:30 終了)

R011-19 宇宙天気関連国際機関におけるデータに関する議論の動向

*石井 守

総合討論

(15:30 終了)

ポスター発表一覧表 (セッション番号順)

会場：けやき会館

ポスター1
11月4日(金) 第1日目
(13:45-18:15)

[R006 磁気圏]

- R006-P01 Echo state networkによるサブストーム活動の確率モデル
*中野 慎也, 片岡 龍峰
- R006-P02 定常状態における磁気圏dynamicsによるNull-separator構造が作る磁場構造の変形について
*藤田 茂, 渡辺 正和, 蔡 東生, 田中 高史
- R006-P03 極冠分岐の磁場トポロジー
*渡辺 正和, 蔡 東生, 熊 沛坤, 藤田 茂, 田中 高史
- R006-P04 Precipitation of auroral electrons accelerated at very high altitudes: Arase satellite observations
*今城 峻, 三好 由純, 風間 洋一, 浅村 和史, 篠原 育, 塩川 和夫, 笠原 禎也, 笠羽 康正, 松岡 彩子, Wang Shiang-Yu, W. Y. Tam Sunny, 田 采祐, 中村 紗都子, 小路 真史, 北原 理弘, 寺本 万里子, 栗田 怜, 堀 智昭
- R006-P05 磁気圏プラズマの沿磁力線分布モデルの開発と分散性Alfvén波の波動特性の研究
*齋藤 幸碩, 加藤 雄人, 木村 智樹, 川面 洋平, 北原 理弘, 熊本 篤志
- R006-P06 Study of the wave mode contributing to the ion heating events in the Earth's polar region based on the Akebono observation
*小野澤 秀治, 加藤 雄人, 熊本 篤志, 笠原 禎也, 北村 成寿
- R006-P07 An observation of the dawnward-expanded magnetosphere during low Alfvén Mach number solar wind
*西野 真木, 齋藤 義文, Lavraud Benoit, 宮下 幸長, 長谷川 洋, 野和田 基晴, 長井 嗣信

- R006-P08 Global Characteristics of Cold Protons Around Midnight in the Magnetotail: MMS/HPCA observations
*桂華 邦裕, 浅見 隆太, 星野 真弘, Fuselier Stephen A.
- R006-P09 Field-aligned currents associated with pulsating auroral patches: Observation with Magneto-Impedance Magnetometer on board LAMP
*能勢 正仁, 野村 麗子, 寺本 万里子, 浅村 和史, 細川 敬祐, 三好 由純, 三谷 烈史, 坂野井 健, 滑川 拓, 河野 剛健, 岩永 吉広, 平原 聖文
- R006-P10 観測パッケージPARM-HEPによる脈動オーロラに伴うマイクロバースト現象の観測
*滑川 拓, 三谷 烈史, 浅村 和史, 三好 由純, 細川 敬祐, 坂野井 健, 川村 美季, 能勢 正仁, 野村 麗子, 寺本 万里子, 小川 泰信
- R006-P11 Overview of the ground-based optical observations during the LAMP rocket experiment in Alaska
*細川 敬祐, 三好 由純, 浅村 和史, 坂野井 健, 三谷 烈史, 滑川 拓, 能勢 正仁, 小川 泰信
- R006-P12 地磁気共役点における降り込みプロトンエネルギー及びフラックスの比較
*土谷 真希, 田口 真, 門倉 昭
- R006-P13 南極点アムンゼン・スコット基地ならびに南極冠域無人観測網における多波長同時オーロラ撮像計画にむけた新オーロライメージャー開発の現状
*近藤 大泰, 坂野井 健, 海老原 祐輔, 片岡 龍峰, 山科 佐紀, 穂積 裕太
- R006-P14 A new spectroscopic and imaging observation of SWIR aurora and airglow (1.1-1.3 μ m) at Longyearbyen with EISCAT Svalbard radar
*西山 尚典, 鍵谷 将人, 小川 泰信, 津田 卓雄, 古舘 千力, 岩佐 祐希, 土屋 史紀
- R006-P15 惑星探査に向けた10-100 keV電子観測用アナログ-デジタル混載ASIC開発
*菅生 真, 笠原 慧, 池田 博一, 小嶋 浩嗣, 頭師 孝拓, 菊川 素如

- R006-P16 粒子センサ用高速検出回路の小型集積化に関する研究
*菊川 素如, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 栗田 怜, 頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣
- R006-P17 The latest status of a high-energy electron analyzer (PINO) onboard a CubeSat (BIRDS-5)
*篠原 育, 三谷 烈史, 寺本 万里子, 浅村 和史, 川越 弓恵, 大野木 瞭太, 高島 健
- R006-P18 内部磁気圏におけるULF波動の伝搬過程を解くMHDシミュレーションコードの開発
*磯野 航, 加藤 雄人, 川面 洋平, 熊本 篤志
- R006-P19 Effects of increasing the frequency resolution of FFT on the density estimation from the SuperDARN data
*河野 英昭, 行松 彰, 西谷 望, 田中 良昌, 才田 聡子, 堀 智昭
- R006-P20 Temporal evolution of nightside plasma mass in the inner magnetosphere during a geomagnetic storm using the Arase measurement
*寺本 万里子, 能勢 正仁, 松岡 彩子, 笠原 禎也, 浅村 和史, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 新堀 淳樹, 三好 由純, 小路 真史, 中村 紗都子, 北原 理弘, 今城 峻, 篠原 育
- R006-P21 A statistical study of energetic ions (H⁺, He⁺, and O⁺) in the inner magnetosphere using the Arase satellite observations
*田 采祐, 三好 由純, 堀 智昭, 中村 紗都子, 小路 真史, Kistler Lynn, Yue Chao, Bortnik Jacob, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 笠原 慧, 桂華 邦裕, 篠原 育, 松岡 彩子, Lyons Larry

- R006-P22 SAPS electric field and particle boundaries in the equatorial magnetosphere as observed by Arase
 *堀 智昭, 三好 由純, 中村 紗都子, 笠原 康正, 中川 朋子, 北原 理弘, 松田 昇也, 西谷 望, Shepherd Simon G., Ruohoniemi John M., 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠原 禎也, 浅村 和史, 田 采祐, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, Tam Sunny W. Y., 桂華 邦裕, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 松岡 彩子, 篠原 育
- R006-P23 地上光学・電波機器とあらせ衛星・Van Allen Probes衛星の同時観測に基づくサブオーロラ帯の3種類のオーロラの複数例解析
 *梶村 怜, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 大山 伸一郎, Connors Martin, 門倉 昭, Shevtsov Boris, Poddelsky Alexey, Poddelsky Igor, 西谷 望, Shepherd Simon G., Ruohoniemi John M., Smith Charles W., Macdowall Robert J., スペンス ハラン, リーブス ジェフ, Funsten Herbert O., 三好 由純, 篠原 育, 笠原 禎也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 中村 紗都子, 新堀 淳樹, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 風間 洋一, 田 采祐, Wang Shiang-Yu, W. Y. Tam Sunny, 笠原 慧
- R006-P24 科学衛星あらせによって観測された低周波波動の自動分類プログラムの開発
 *山下 航河, 三宅 壮聡
- R006-P25 インターフェロメトリ観測に基づくECH波動の分散関係と背景電子温度の推定
 *滝 朋恵, 栗田 怜, 新城 藍里, 中村 紗都子, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 松田 昇也, 松岡 彩子, 三好 由純, 篠原 育
- R006-P26 あらせ衛星で観測されたコーラスエレメントの特徴解析
 *平塚 貴也, 松田 昇也, 笠原 禎也, 中村 紗都子, 北原 理弘, 三好 由純, 篠原 育
- R006-P27 あらせ衛星で観測されたホイスラーモード波の空間分布に関する統計解析
 *林 京汰, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 北原 理弘, 松岡 彩子, 中村 紗都子, 三好 由純, 篠原 育, Malaspina David, Ripoll Jean-Francois

- R006-P28 あらせ衛星で観測されたコーラス波動に伴う電子フラックス変動現象の統計解析
 *徳田 晴哉, 頭師 孝拓, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 笠原 禎也, 松田 昇也, 中村 紗都子, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松岡 彩子, 三好 由純, 篠原 育
- R006-P29 Statistical analyses on low energy ion heating by EMIC waves via WPIA: Arase observations
 *小路 真史, 三好 由純, Kistler Lynn, 浅村 和史, 笠原 康正, 松岡 彩子, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 中村 紗都子, 田 采祐, 篠原 育
- R006-P30 あらせ衛星観測に基づく地球内部磁気圏におけるVLF帯人工電波の伝搬経路の可視化
 *野田 周英, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 三好 由純, 篠原 育, 中村 紗都子, 北原 理弘
- R006-P31 Electron density profile approximation technique by using lightning whistler propagation characteristic
 *プテリ デシプルナミシンギー, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 松岡 彩子
- R006-P32 脈動オーロラに伴う高エネルギー電子の中層大気への降り込み: あらせ衛星-EISCAT同時観測
 *尾林 佑哉, 三好 由純, 高橋 一輝, 中村 紗都子, 細川 敬祐, 小川 泰信, 齋藤 慎司, 大山 伸一郎, 浅村 和史, 栗田 怜, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 松岡 彩子, 篠原 育
- R006-P33 Relativistic electron precipitation and plasma waves observed by the International Space Station and the Arase satellite
 *岩瀬 智哉, 寺本 万里子, 片岡 龍峰, 三好 由純, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 鳥居 祥二, 尾崎 光紀, 松田 昇也, 中村 紗都子, 北原 理弘, 小路 真史, 今城 峻, 篠原 育, 三宅 晶子, 中平 聡志

ポスター2
 11月5日(土) 第2日目
 (9:00-12:30)

[R003 地球・惑星内部電磁気学(電気伝導度、地殻活動電磁気学)]

- R003-P01 L1ノルム正則に基づいた磁気インバージョンに対するベイズ的情報量基準のMCMCを用いた有効性の評価
 *宇津木 充, 伊藤 良介
- R003-P02 東北地方の虚部インダクションベクトルの因果律の検証と海底地形及び海岸線効果の影響について
 *市來 雅啓, 海田 俊輝, 小川 康雄, 白井 嘉哉
- R003-P03 拡張村上モデルにもとづく流動電位起源静電磁場と重力異常・磁気異常の比較
 *小河 勉
- R003-P04 福岡県警固断層周辺における広帯域MT観測
 *井ノ又 伍, 相澤 広記, 村松 弾, 安仁屋 智, 大久保 歩夢, 上土井 歩佳
- R003-P05 ドローンを使用した吾妻山の空中磁気測量
 *米倉 光, 市來 雅啓, 海田 俊輝, 橋本 武志, 田中 良

[R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気]

- R004-P01 中央インド洋海嶺玄武岩を用いた絶対古地磁気強度の推定
 *吉村 由多加, 藤井 昌和
- R004-P02 北西大西洋のIODP Site U1403 および U1408 の海底堆積物から推定された約3800~5000万年前の期間における古地磁気強度相対値変動
 *山本 裕二, 深見 洋仁, リッパート ピーター
- R004-P03 四国北東部高松地域の中期中新世瀬戸内火山岩類の古地磁気学情報(再考)
 *石川 尚人, 中村 幹人

- R004-P04 北西太平洋の堆積物中の二種類の風成塵成分
*白井 洋一, 山崎 俊嗣
- R004-P05 Viscous remanent magnetization and radiocarbon dating reveal the multiple movements of tsunami boulders on Ishigaki Island
*佐藤 哲郎, 佐藤 雅彦, 山田 昌樹, 齊藤 央岳, 佐竹 健治, 中村 教博, 後藤 和久, 宮入 陽介, 横山 祐典
- R004-P06 伊能忠敬から19世紀初頭の日本の地磁気偏角を解析する。
*辻本 元博
- R004-P07 窯跡から出土する土器片に対する岩石磁気学的測定
*畠山 唯達, 森本 蓮, 白石 純
- R004-P08 Temporal change with rock magnetic properties of volcanic ashes: A case study on the Aso Nakadake 2019-2020 eruption
*穴井 千里, 大倉 敬宏, 吉川 慎, 望月 伸竜

[R009 惑星圏・小天体]

- R009-P01 The Comet Interceptor mission: JAXA's mission definition review and system requirement review completed
*笠原 慧, 吉岡 和夫, 坂谷 尚哉, 亀田 真吾, 松岡 彩子, 村田 直史, 原田 裕己, 船瀬 龍, 河北 秀世
- R009-P02 火星GCMによるレゴリス-大気間の水交換が水蒸気カラム量に与える影響
*古林 未来, 黒田 剛史, 鎌田 有紘, 黒川 宏之, 青木 翔平, 中川 広務, 寺田 直樹
- R009-P03 金星大気雲層下部における二酸化硫黄の高度分布の導出
*尾沼 日奈子, 野口 克行, 安藤 紘基, 今村 剛, 佐川 英夫

- R009-P04 TGO/NOMAD火星大気観測データを用いた¹³CO¹²CO比解析の初期結果
*塩原 輝満恵, 青木 翔平, 吉田 奈央, 中川 広務, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 村田 功, 吉田 辰哉, AnnCarine Vandaele
- R009-P05 あかつき水平風速データ同化を用いた金星大気大循環モデルによるコールドカラーの再現
*安藤 紘基, 藤澤 由貴子, 杉本 憲彦, 松田 佳久
- R009-P06 金星探査機あかつきによる電波掩蔽観測で得られた気温擾乱に関する研究
*萩野 藍霞, 野口 克行, 安藤 紘基, 今村 剛, 杉本 憲彦, 藤澤 由貴子, 高木 征弘
- R009-P07 MAVEN/STATICの観測に基づくダストストーム期間の火星電離圏イオン密度の周期変動の研究
*長内 大河, 益永 圭, 原 拓也, 寺田 直樹, 堺 正太郎, 吉田 奈央
- R009-P08 金星夜面に見られる巨大な雲の不連続(ECC)の測光にもとづく研究
*佐藤 毅彦, 佐藤 隆雄, 堀之内 武, 今村 剛, はしもと じょーじ
- R009-P09 金星探査機あかつきの紫外画像と放射輸送計算を用いたSO₂輸送の研究
*岩中 達郎, 今村 剛, 山崎 敦, Lee Yeon Joo
- R009-P10 月面低周波電波干渉計による科学: 太陽系科学・惑星科学の課題
*土屋 史紀, 岩田 隆浩, 山田 亨, 磯部 直樹, 関本 裕太郎, 宮崎 康行, 佐伯 孝尚, 森 治, 吉光 徹雄, 高橋 慶太郎, 井口 聖, 大西 利和, 山内 大介
- R009-P11 Next UV space telescope, LAPYUTA: instrument overview and technical developments
*村上 豪, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 山崎 敦, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 桑原 正輝, 塩谷 圭吾, 松田 昇也
- R009-P12 LAPYUTAによる惑星オーロラ観測に向けた科学検討
*木村 智樹, 埜 千尋, 村上 豪, 吉岡 和夫, 土屋 史紀, 山崎 敦, 鍵谷 将人, 古賀 亮一, 益永 圭, 堺 正太郎

- R009-P13 Kaguya/LRSのオーロラキロメータ放射観測を用いたパッシブレーダーによる月面地下構造探査手法の検討
*田中 絵美, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 笠羽 康正, 三澤 浩昭, 安田 陸人, 北 元
- R009-P14 ARTEMIS衛星で観測される月周辺の電子サイクロトロン高調波の解析
*藤田 晃司, 栗田 怜, 原田 裕己, 小嶋 浩嗣
- R009-P15 BepiColombo みお搭載磁力計 MGF-I データと衛星による磁場ノイズ干渉の評価
*松岡 彩子, BepiColombo みお MGF チーム
- R009-P16 水星磁気圏昼間側擾乱に関する粒子シミュレーション
*上本 祥貴, 白井 英之, 三宅 洋平, 松本 正晴
- R009-P17 3次元グローバルMHDコードによるタイタン大気散逸の太陽風応答の数値シミュレーション
*徳重 みなみ, 木村 智樹, 堺 正太郎, 寺田 直樹
- R009-P18 Test particle simulation of electron - water molecule ionizations around Enceladus: energy loss of 1keV electrons
*田所 裕康, 加藤 雄人
- R009-P19 A Test Particle Simulation of Jovian Magnetospheric Electrons Precipitating into Europa's Oxygen Atmosphere
*佐藤 晋之祐, 土屋 史紀, 堺 正太郎, 安田 陸人, 笠羽 康正, 木村 智樹
- R009-P20 High spatial resolution simulation of global Jovian magnetosphere for vortex configuration
*深沢 圭一郎, 加藤 雄人, 南里 豪志
- R009-P21 Causalities of occurrence features of Io-related Jupiter's radio emission: Examination of non-uniform energy supply from Io
*三澤 浩昭, 熊本 篤志, 安田 陸人

ポスター3
11月6日(日) 第3日目
(9:00-12:30)

[S001 SGPSS・天文学会・物理学会合同
セッション：室内実験・惑星・
天体プラズマの普遍性と多様性]

- S001-P01 高階微分項を用いた陽的FDTD法のクーラン条件の緩和
*関戸 晴宇, 梅田 隆行, 三好 由純
- S001-P02 Property of the heliosheath plasma associated with the compression at the termination shock
*坪内 健
- S001-P03 オーロラ加速領域における電界構造の計算機シミュレーション
*池羽 良太, 梅田 隆行, 三好 由純
- S001-P04 Magnetic field structure and non-thermal velocity in the plasma upflow region
*中田 空, 徳丸 宗利, 岩井 一正, 藤木 謙一, 今田 晋亮
- S001-P05 Multicolor reordering for computing moments in particle-in-cell plasma simulations
*梅田 隆行
- S001-P06 衛星帯電と光電子からの電場計測への干渉
*中川 朋子, 堀 智昭, 中村 紗都子, 笠羽 康正, 小路 真史, 三好 由純, 北原 理弘, 松田 昇也, 笠原 禎也, 篠原 育
- S001-P07 シア磁場を考慮した非対称磁気リコネクションの三次元効果
*近藤 光志
- S001-P08 IPS観測によるg-valueの日平均値を用いた地球での太陽風擾乱予測の可能性
*永井 美帆, 徳丸 宗利, 藤木 謙一

- S001-P09 Grad-Shafranov方程式による太陽風磁気ロープの再構築の新方法
*丸橋 克英, 塩田 大幸, 久保 勇樹, 長谷川 洋, 徳丸 宗利
- S001-P10 エクサ計算時代に向けたPICコード開発と天体衝撃波シミュレーションへの応用
*松本 洋介
- S001-P11 ジャイロ運動論的シミュレーションGKVの磁気圏-電離圏結合への適用
*渡邊 智彦, 前山 伸也
- S001-P12 円偏波プラズマ波動による荷電粒子捕捉に関する統一モデル
*北原 理弘, 三好 由純, 中村 紗都子, 小路 真史, 加藤 雄人, 北村 成寿
- S001-P13 A plasma activation function for deep neural networks
*銭谷 誠司
- S001-P14 2次元アルフベン波乱流中での相対論的粒子加速
*高橋 健太, 諫山 翔伍, 松清 修一, 佐野 孝好
- S001-P15 物理法則に基づいた深層学習によるプラズマパラメータの推定
*宮村 勇生, 松清 修一, 諫山 翔伍
- S001-P16 相対論的電子・陽電子プラズマ中の大振幅電磁波のパラメトリック不安定性の数値実験
*山田 鳳仁, 松清 修一, 諫山 翔伍, 岩本 昌倫
- S001-P17 Particle Simulations on Characteristics of Electric Field Sensors applied to the Interferometry technique in Space Plasmas
*深澤 伊吹, 三宅 洋平, 白井 英之, 草地 恒史郎, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣
- S001-P18 Dynamic Load Balancing for Particle-based Plasma Simulations
*天野 孝伸, 松本 洋介

- S001-P19 木星衛星イオの環境を想定したSO₂霜の紫外線照射実験及び中間赤外測定
*古賀 亮一, 根岸 昌平, 平原 靖大, 李 源, 趙 彪, 今井 正亮, 伊藤 文之, 山崎 敦

[R005 大気圏・電離圏]

- R005-P01 複数波長のオーロラ画像を用いたオーロラコンピュータトモグラフィ解析手法の開発と評価
*吹澤 瑞貴, 田中 良昌, 小川 泰信, 細川 敬祐, Kauristie Kirsti, Raita Tero
- R005-P02 南極昭和基地大型大気レーダーによる電離圏沿磁力線不規則構造のイメージング観測
*香川 大輔, 橋本 大志, 齊藤 昭則, 西村 耕司, 堤 雅基, 佐藤 亨, 佐藤 薫
- R005-P03 SENSU SuperDARN - progress in Japanese Antarctic Research Project Phase X
*行松 彰
- R005-P04 Supra-thermal ions observed by TSA/IMS onboard the SS520-3 sounding rocket
*浅村 和史, 滑川 拓, 横田 勝一郎, 小嶋 浩嗣, 栗田 怜, 頭師 孝拓, 石坂 圭吾, 熊本 篤志, 松岡 彩子, 野村 麗子, 齋藤 義文
- R005-P05 SS-520-3号機観測ロケット搭載LEPによる極域カスプでのイオン電子の観測
*横田 勝一郎, 齋藤 義文, 浅村 和史, 松岡 彩子, 野村 麗子
- R005-P06 Lower hybrid resonance (LHR) frequency measurements in the ionosphere by SS-520-3 NEI/PWM
*熊本 篤志, 小嶋 浩嗣, 石坂 圭吾, 頭師 孝拓, 栗田 怜, 加藤 雄人, 阿部 琢美, 齋藤 義文
- R005-P07 Broadband electric field fluctuations observed by LFAS/WFC onboard the SS-520-3 sounding rocket
*栗田 怜, 小嶋 浩嗣, 頭師 孝拓, 石坂 圭吾, 熊本 篤志, 浅村 和史, 笠原 禎也, 尾崎 光紀, 松岡 彩子, 野村 麗子, 横田 勝一郎, 阿部 琢美, 細川 敬祐, 小川 泰信, 齋藤 義文

<p>R005-P08 Analysis of DC electric field in the cusp region observed by SS-520-3 rocket *榎本 結衣, 石坂 圭吾, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣, 頭師 孝拓, 熊本 篤志, 齋藤 義文, 阿部 琢美</p> <p>R005-P09 Geomagnetic field observed by DFG onboard the SS-520-3 sounding rocket *野村 麗子, 松岡 彩子, 小嶋 浩嗣, 齋藤 義文, 阿部 琢美, 池田 博一</p> <p>R005-P10 ロケット GNSS-TEC に適した GNSS 受信器の開発 *上谷 仁亮, 芦原 佑樹</p> <p>R005-P11 電離圏擾乱時におけるリアルタイムキネマティック測定の精度解析、初期結果 *西岡 未知, 津川 卓也, 今給黎 哲郎</p> <p>R005-P12 赤道大気レーダーで観測された 150km エコーの太陽・地磁気活動依存性 *横山 竜宏, 高木 理絵子, 山本 衛</p> <p>R005-P13 タイ・チュンポンにおける下向きに移動する沿磁力線不規則構造の VHF レーダー観測 *大塚 雄一, 塩川 和夫, Hozumi Kornyanat, 西岡 未知, 津川 卓也, 齋藤 享, Supnithi Pornchai, Jamjareegulgarn Punyaw, 山本 衛</p> <p>R005-P14 新短波ドップラー観測システムにおける FM-CW 測距機能の実機シミュレーション *並木 紀子, 細川 敬祐, 野崎 憲朗, 坂井 純, 富澤 一郎, 有澤 豊志</p> <p>R005-P15 イオノゾンデ観測から見た、日本上空のスポラディック E 層の長期変動 *寺岡 宙惟, Liu Huixin, 西岡 未知, 木暮 優</p> <p>R005-P16 Three-dimensional propagation characteristics of MSTIDs obtained by HF Doppler sounding and GPS-TEC observations *西山 祐樹, 中田 裕之, 大矢 浩代, 細川 敬祐, 西岡 未知, PERWITASARI SEPTI</p>	<p>R005-P17 ダーウィン及び佐多で得られた大気光画像の 3 次元スペクトル解析に基づく中間圏大気重力波および電離圏 MSTID の水平位相速度分布の比較解析 *坪井 巧馬, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 藤波 初木, 中村 卓司, Neudegg David</p> <p>R005-P18 Effects of the 2022 Tonga volcanic eruption on the D-region ionosphere based on observation of AVON VLF/LF transmitter signals *大矢 浩代, 土屋 史紀, 鴨川 仁, 鈴木 智幸, Chum Jaroslav, 高村 民雄</p> <p>R005-P19 Visualization of gravity wave hot spots at the upper mesosphere with airglow imaging observation by IMAP/VISI *穂積 裕太, 齋藤 昭則, Yue Jia, 坂野井 健, Liu Hanli, 山崎 敦</p> <p>R005-P20 ISS-IMAP/VISI によって観測された赤道中間圏における高輝度大気光構造 *齋藤 昭則, 坂野井 健, 穂積 裕太</p> <p>R005-P21 Image analysis of the polar vortices of Venus observed by LIR *須川 天万, 田口 真</p> <p>R005-P22 Variations in polar mesospheric clouds observed by Himawari-8/AHI *津田 卓雄, 三好 勉信, 穂積 裕太, 安藤 芳晃, 細川 敬祐, 鈴木 秀彦, 村田 健史, 中村 卓司, Yue Jia, Nielsen Kim</p> <p>R005-P23 北海道における 2020 年および 2021 年の夜光雲出現イベントの成因 *白 秉安, 鈴木 秀彦, 津田 卓雄, 穂積 裕太, 石井 智士, 中村 優里子</p> <p>R005-P24 航空機観測により撮像された中緯度夜光雲の発生メカニズム *面 征宏, 鈴木 秀彦, 中村 優里子, 石井 智士, 松本 紋子</p>	<p>R005-P25 夜光雲観測のための係留気球開発システムの軽量化の検討と試験飛揚結果 *須原 廉, 高田 拓, 上田 真也, 石井 智士, 加藤 恵輔, 鈴木 秀彦</p> <p>R005-P26 電離圏観測用中性大気質量分析器の開発 *米田 匡宏, 齋藤 昭則, 齋藤 義文</p> <p>R005-P27 Faraday filter transmission measurements with a narrowband 589 nm light source for the Na lidar observations at Tromsø *川原 琢也, 齋藤 徳人, 津田 卓雄, 兵藤 初美, 野澤 悟徳, 川端 哲也, 和田 智之</p> <p>R005-P28 Sodium saturation spectroscopy using distributed feedback lasers *兵藤 初美, 齋藤 徳人, 津田 卓雄, 渡部 蓮, 野澤 悟徳, 川端 哲也, 川原 琢也</p> <p>R005-P29 Development of a resonance scattering lidar for simultaneous observation of meteoric metal atom and ion *江尻 省, 桂川 眞幸, 橋本 彩香, 小林 蒼汰, 津田 卓雄, 中村 卓司</p> <p>R005-P30 主成分分析による磁場水平ベクトルの解明 *高山 久美, 吉川 顕正, 三好 勉信</p> <p>R005-P31 2019 年の南半球成層圏突然昇温が中間圏・熱圏の大気大循環に引き起こす影響について *山本 桂輔, 三好 勉信</p> <p>R005-P32 成層圏準 2 年周期振動が引き起こす中間圏・下部熱圏の東西風変動について *菅田 凌生, 三好 勉信</p> <p style="text-align: center;">[R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合～]</p> <p>R010-P01 コード間結合フレームワークを用いた人工衛星帯電解析の技術基盤開発 *砂田 洋平, 三宅 洋平, 中澤 和也, 深沢 圭一郎, 南里 豪志, 加藤 雄人</p>
--	--	---

R010-P02 月面利用に向けた超小型・高機能な宇宙放射線環境の計測技術構築の基礎研究

*三好 由純, 笠原 慧, 中村 紗都子, 佐藤 達彦,
白井 英之, 原田 裕己, 西野 真木, 菅生 真, 関 華奈子

R010-P03 Multi-spacecraft observations of widespread solar proton transport in the heliosphere

*小原 隆博

R010-P04 Surface charging plasma environment modeling in the medium earth orbit

*中村 雅夫, 長澤 恒聖

R010-P05 宇宙天気予報の高度化に向けた最近の国内の動きとNICTの取組

*津川 卓也

R010-P06 Van Allen probes 衛星データを用いた電子放射線帯の年変動解析

*中村 紗也, 大森 和真, 中村 雅夫

R010-P07 HF-STARTプロジェクトにおけるHF帯電波伝搬の際の減衰の評価

*佐藤 駿, 中田 裕之, Hozumi Kornyanat, 斎藤 享,
大矢 浩代

R010-P08 FMCW イオノグラム画像E/Es層エコー検出に関する一般物体検出モデルの高有効性

*廣重 優, 藤本 晶子, 阿部 修司, 池田 昭大,
吉川 顕正

R010-P09 Proposal for Magnetic Equatorial Electrojet Pattern Recognition Using String Matching

松山 幸生, *藤本 晶子

R010-P10 Schumann resonance parameters at Kuju during intense solar activity

*池田 昭大, 魚住 禎司, 吉川 顕正, 藤本 晶子,
阿部 修司

R010-P11 Solar-C (EUVST)/The Solar Spectral Irradiance Monitor (SoSpIM) による宇宙天気研究

*渡邊 恭子, Harra Louise, Alberti Andrea, 今田 晋亮,
原 弘久, 清水 敏文, 川手 朋子, 三好 由純, 西谷 望,
堀 智昭, 陣 英克, 埜 千尋

総合電磁気計測テクノロジー

磁力計

フラックスゲート
プロトン
オーバーハウザー
ポタシウム
インダクション

火山

衛星携帯データ転送
太陽電池システム
無線LAN

磁気試験

磁気モーメント計測システム
磁気シールド

海洋

海底電位磁力計(OBEM)
海底電磁探査装置
曳航式オーバーハウザー

宇宙

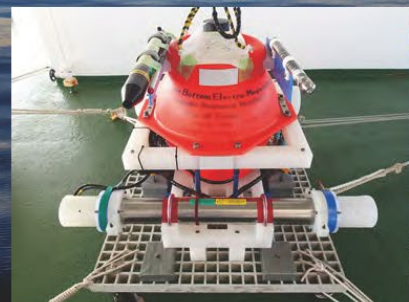
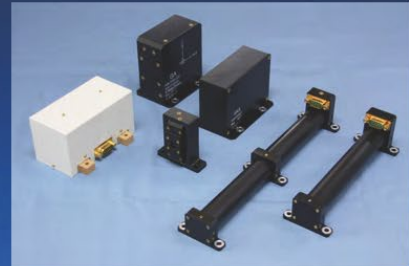
磁気トルカー
小型衛星地磁気姿勢計
太陽センサ

航空

航空機用ポタシウム
AUV用フラックスゲート
ポタシウム磁力計搭載ドローン

地下電磁探査

TDEM測定器
比抵抗測定器
全磁力サーベイ



有限会社テラテクニカ

〒208-0022 東京都武蔵村山市榎 3-25-1
TEL:042-516-9762 FAX:042-516-9763
カナダGEM Systems社 日本代理店

<http://www.tierra.co.jp/>

この星に、たしかな未来を

— OUR TECHNOLOGIES, YOUR TOMORROW —

私たち三菱重工は、次の世代の暮らしと、そこにある幸福を想い、人々に感動を与えるような技術と、ものづくりへの情熱によって、たしかな未来を提供していくことを目指します。そのために私たちは、これまで培ってきた技術を磨くとともに、新たな発想で様々な技術を融合させるなど、さらなる価値提供を追求し、地球的な視野で人類の課題の解決と夢の実現に取り組みます。



三菱重工業株式会社 www.mhi.co.jp

〒108-8215 東京都港区港南2-16-5

Tel 03-6716-3111

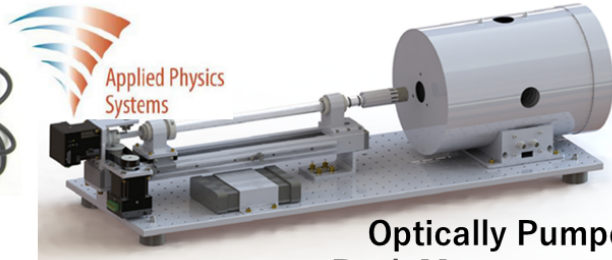
 **三菱重工**

この星に、たしかな未来を



地球電磁気学研究 地球惑星圏科学をサポートする、
高性能磁気測定機器を日本のお客様へご案内させていただきます。

海底電位差計用
 銀-塩化銀電極
 EL-1
 【クローバテック製品】



Optically Pumped
 Rock Magnetometer



超伝導磁力計 2G Enterprises



フラックスゲート
 磁力計

地球電磁気学研究と共に
<http://www.clovertech.co.jp>

クローバテック株式会社
 TEL0422-37-2477 FAX0422-37-2478

IHI GROUP
 Realize your dreams

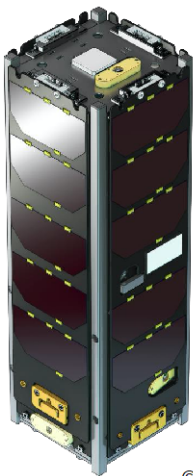
明星電気株式会社



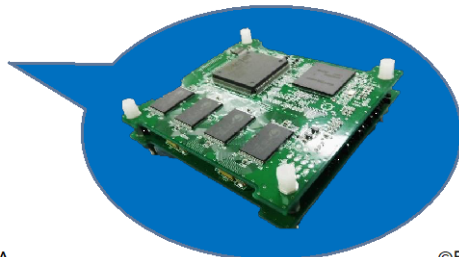
革新的衛星技術実証2号機搭載 高機能CubeSat用OBC

～最先端のCOTSで安価・高性能衛星にとって心臓部といえるOBCの開発に成功～

- ▶ベトナム国家宇宙センター(VNSC)との共同研究の下、「NanoDragon(ナノドラゴン)」という、3Uサイズのキューブサットに弊社の民生部品を活用した安価で高性能なオンボードコンピュータ(OBC)を軌道上実証を実施。
- ▶民生品を活用し、コストと信頼性のバランスのよい、ユーザの要求に柔軟に対応可能なCubeSat用オンボードコンピュータ(OBC)を開発
- ▶キューブサットや超小型衛星に関する国際協力事業を行う上でのモデルケースとしての確立を目指す
- ▶革新的衛星技術実証2号機/イプシロンロケット5号機にて打ち上げ
- ▶COTS(Commercial Off-The-Shelf 民生品)を活用したCubeSat用OBCで処理能力は160MIPSを実現



©JAXA



©明星電気

高機能CubeSat用OBC 諸元表

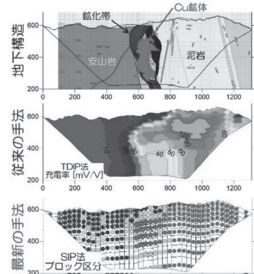
項目	性能
サイズ	96 mm × 90 mm × 21 mm (基板表面部品含む)
質量	110 g Typ.

日本の宇宙開発草創期から参画し、現在までに約3,000個もの観測機器を宇宙に送り出しています。
 明星電気は、独自の技術、Sensing & Communication — 「計る技術」と「伝える技術」をコア技術に、国内外の宇宙開発に貢献しています。
 宇宙防衛事業部 営業部 東京都江東区豊洲三丁目1番1号 TEL: 03-6204-8252 MAIL: aerospace@meisei.co.jp <https://www.meisei.co.jp/> 採用情報 随時更新中



MT法 現場から解析まで長年のノウハウ
MT法電磁探査は、自然の電磁場信号を用いて行なう比抵抗探査手法です。他の比抵抗探査手法よりも探査深度が深く、地下数十kmまで探査が可能です。このため、地殻構造調査や地熱構造調査に多くの実績があります。また、測定周波数の高いAMT (Audio Frequency MT) 法探査を用いることにより、地下1km程度までの詳細な探査も可能で、トンネル掘削前の土木地質調査や断層調査への実績があります。測定システムは信頼性に優れ、騒音振動はありません。

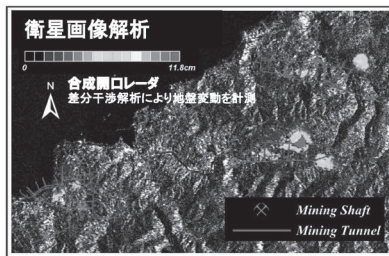
SIP法



SIP法は、地下の周波数特性を調べる電気探査手法です。通常のTDIP法よりノイズ耐性が高く、得られるパラメータも多いことから、次世代の電気探査法として注目を集めています。含有物に依存する周波数特性を測定することで、今まで以上に詳細に岩種を区別することが可能になります。



ジオレーダ
ジオレーダはミリ波あるいはマイクロ波帯の電波を照射し、火山や地滑り斜面、鉱山切羽などで反射した成分を受信します。受信記録に差分干渉解析を適用することで、観測ターゲットの微小変位を常時モニタリングすることができます。レーダアンテナは水平及び垂直方向に回転する機構を備えていますので、面的なデータ集録が可能となります。



衛星画像解析
人工衛星に搭載された光学センサーやレーダセンサーは、数m程度の高い空間分解能で、数十～数百km四方の広範囲の地表情報を記録し、画像化します。リモートセンシングでは、衛星画像を解析することにより、地球上のあらゆる地域の情報を遠隔的に収集することが可能で、人工衛星が周期的に地球を周回しますので、地表状況の定常監視に応用できます。



空中電磁探査
効率的に高密度な比抵抗分布
空中物理探査は、固定翼機やヘリコプターを用いて行う物理探査手法です。空中から調査を行うため、地表からアクセスが困難な地区の情報を容易に得ることができ、1日に数百kmにおよぶデータを取得することが可能です。測定項目には、磁場強度、重力、放射能強度および電磁場強度があり、お客様のニーズに合わせた測定項目をご提案いたします。

日鉄鉱コンサルタント株式会社

ホームページ: <http://www.nmconsults.co.jp/>
E-mail: geophy@nmconsults.co.jp (物理探査部)
東京都港区芝4-2-3 NMF芝ビル 3F Tel:03-6414-2766 Fax:03-6414-2772

学会からのお知らせ

Earth, Planets and Space

Open Access for the Geosciences

Impact Factor (2021) : 3.362、5-year IF (2021) : 3.442、

CiteScore (2021) : 5.4、H Index: 81

Earth, Planets and Space

論文掲載料(APC): ~~\$1475~~\$1401.25(会員割引)
会員割引については学会HPの会員専用ページへ。

SGEPSS に関係の深い最新・投稿受付中の特集号

- Evolution and Movement of the Crustal Surface and Application of Geo- and Thermochronology (Deadline for submission: 31 March 2023)
- High Resolution Paleomagnetic Chronology of Volcanic Eruption Sequences(Deadline for submission: 31 March 2023)
- The 2022 Hunga Tonga-Hunga Ha'apai eruption and related phenomena (Deadline for submission: 31 December 2022)
- Magma Migration and Eruptions in a Volcanic Group: Case Studies for the 2017-2018 Activity of the Kirishima Volcano Group and Other Global Examples (Deadline for submission: 30 September 2022)
- Eects of Surface Geology on Seismic Motion (ESG): General State-of-Research (Deadline for submission: 30 September 2022)
- New Insights in Planetary Science with Hayabusa, Hayabusa2, and Future Space Missions
- Martian Moons eXploration: The scientific investigations of Mars and its moons
- Structures, Earthquakes and Tsunami Hazards in the Sea of Japan
- VLF/ELF Remote Sensing of Ionospheres and Magnetospheres
- Recent Advances in Scientific Application of GNSS Array Data
- DynamicEarth: Earth's Interior, Surface, Ocean, Atmosphere, and Near Space Interactions

賛助会員の募集

SGEPSSの事業は、賛助会員の皆様のサポートを受けております。賛助会員の皆様には、以下の広告サービスを行っておりますので、入会についてご検討ください。

- ✓ [学会 Web トップページ](#)でのロゴマーク掲載
- ✓ [賛助会員様一覧ページ](#)への情報掲載
- ✓ 定期刊行の会報における広告記事掲載

エディテージの英文校正・学術翻訳サービス

5領域20の専門チームが1,200以上の専門分野をカバー創業14年 56万稿以上の豊富な校正実績

ed/tage
by CACTUS



英文校正・論文校閲サービス

ジャーナル投稿前の英語論文を国際出版レベルの英語に仕上げるアカデミック英文校正・英文添削サービス。専門分野の博士号・修士号または国際認定BELS取得校正者が高品質、低価格且つ業界最高レベルの納品スピードで原稿を出版に適した状態に校正します。

プレミアム英文校正プラス



論文の論理校正まで踏み込んだパラグラフ毎に校正。365日無料の再校正サービスと直読コメント対策で投稿プロセスまでカバー。

料金(税抜) 15円~/単語

プレミアム英文校正



論文の論理構成にまで踏み込んでパラグラフごとに校正。365日間無料再校正つきで論文の原稿修正に何度でも対応するワンランク上の校正サービス。

料金(税抜) 11円~/単語

スタンダード英文校正



当日納品可。原稿の文法、英語構文、語彙選択など英語面を徹底的にチェックするサービス。初回ご注文時に+2円/単語で365日無料再校正(1回)が適用。

料金(税抜) 5円~/単語

エディテージ

ed/tage
by CACTUS

www.editage.jp

エディテージはカクタス・コミュニケーションズのサービスブランドです。

カクタス・コミュニケーションズ株式会社
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-4-1 TUG-1 ビル 4F

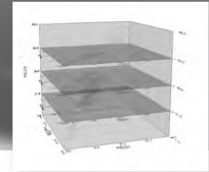
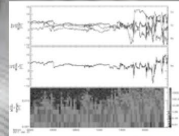
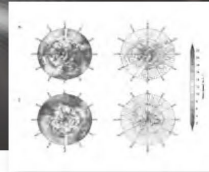
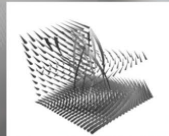
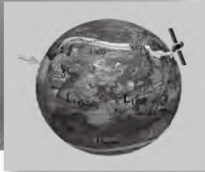
お問合せ:03-6868-3348 | submissions@editage.com



IDL

Discover What's In Your Data.

電磁圏・プラズマ研究分野でのスタンダードソフトウェア



IDLは、コロラド大学大気宇宙物理学研究所出身のDr. David Sternにより、より効率的にデータ処理から可視化までを、クロスプラットフォームOS上で実行出来るように研究者視点から開発されております。

現在、地球電磁気・地球惑星圏学会の皆様はIDLをあらゆる衛星データ処理、TDASやSuperDARNデータ処理などで多くご利用されていると思います。最新のIDLでは対話形式だけではなく、開発環境やプログラミング自体も大幅に改良され、表示やフォントも綺麗で使い易くなっております。【最新版IDL無償評価版お問合せください】



L3HARRIS™

Harris Geospatial株式会社

■ 本社/東京オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-3 中山ビル3F
TEL : 03-6801-6147 / FAX : 03-6801-6148

■ 大阪オフィス

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-1-23 コウダイ肥後橋ビル5F
TEL : 06-6441-0019 / FAX : 06-6441-0020

URL > <https://www.harrisgeospatial.co.jp/> MAIL > sales_jp@L3Harris.com

Springer eBook 地球科学・天文学関連コンテンツ

研究にも、教育にも最適なイーブック・コレクション

- 分野別、出版年別にパッケージ化した買い切り商品
- 広範な領域を網羅
- 利用価値の高いレファレンスや、ブックシリーズ、テキスト、モノグラフを含む幅広いコレクション
- 一冊まるごと、章ごとでもダウンロード可能
- 同時アクセス無制限、プリントアウト可能で教材にも最適。学生の教材費を軽減。
- 時、場所、デバイスを選ばず利用でき、移動の多い多忙な研究者に最適

分野	累計出版点数	2017年予定出版点数
地球科学・環境科学	5,700点	390点
物理学・天文学	10,000点	430点

ご所属の機関で使えるeBookをご存じですか？
利用可能コンテンツ、タイトルリスト、お見積りなどご希望の方はお問合せください。

シュプリンガー・ネイチャー インスティテューショナル・マーケティング
• Tel: 03-4533-8091 • Fax: 03-4533-8081 • Email: jpmarket@springernature.com



springer.com

Part of **SPRINGER NATURE**



学術論文の英文校正・投稿支援サービスなら、エナゴへ

研究論文に特化した英文校正で論文の英語を磨き上げ、国際誌への投稿をサポート。

エナゴの選ばれる理由

- 2段階チェック**
1. 「分野の専門家」と「英語の専門家」2名によるチェック。
- 専門分野の合致**
2. 各分野で博士・修士号を取得した専門家が校正。
- 査読対応込みの再校正**
3. 投稿後の修正と加筆に**何度でも再校正**を行う「査読対応オプション」。

1単語あたり4.5円～。2名体制の校正料金では業界最安値レベル。



学術論文の翻訳なら、翻訳ユレイタスへ

分野の専門家最大5名による日英・英日翻訳で、研究成果の世界への発信をサポート。

ユレイタスの選ばれる理由

- 分野に合致した翻訳者**
1. 1117の専門分野の中から、原稿の内容と最も合致する翻訳者を選びます。
- 博士・修士による翻訳**
2. 平均**10.4年**の学術論文翻訳の経験を有するスペシャリストです。
- 回数無制限の修正保証**
3. **何度でも翻訳の手直し**を行う「あんしん保証」(日英翻訳レベル3)。

学会会員様限定割引コード **GAKKAI2022** 有効期限：2023年3月31日
見積りフォームのスペシャルコード欄へのご入力で新規割引 **20%OFF**

研究支援エナゴ:

論文翻訳・学術翻訳ユレイタス:

www.enago.jp
 www.ulatus.jp

メールには24時間対応
request@enago.com
 request@ulatus.com

電話受付: 月-金 10:00~19:00
03-4580-9713
平日 10:00~20:00 土 13:00~21:00 日 10:30~19:30
03-4580-9713

株式会社 NTシステムデザイン

地球物理学・地震火山研究向け
測定器開発・製造・販売



オモロイ研究をしている人と
オモロイ仕事をしたい!



www.nt-sys.jp

facebook.com/ntsysd



MT観測用 電場観測装置
ELOG-DUAL

賛助会員リスト

下記の企業は、本学会の賛助会員として、

地球電磁気学および地球惑星圏科学の発展に貢献されています。

(有) テラテクニカ (2口)	http://www.tierra.co.jp/
三菱重工 (株) 防衛・宇宙セグメント (2口)	http://www.mhi.co.jp/
Harris Geospatial 株式会社	http://www.harrisgeospatial.co.jp/
クローバテック (株)	http://www.clovertech.co.jp/
富士通 (株)	http://jp.fujitsu.com/
明星電気 (株) 宇宙防衛事業部	http://www.meisei.co.jp/
日鉄鉱コンサルタント (株)	http://www.nmconsults.co.jp/
カクタス・コミュニケーションズ (株)	http://www.editage.jp/
シュプリンガー・ジャパン (株)	http://www.springer.com/
論文翻訳ユレイタス	http://www.ulatus.jp/
株式会社 NT システムデザイン	http://www.nt-sys.jp/

地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) 第 152 回総会・講演会プログラム

発行日：2022年10月28日発行

発行者：地球電磁気・地球惑星圏学会 <http://www.sgepss.org/>

事務局：〒650-0034 神戸市中央区京町 83 番地 三宮センチュリービル 3 階

地球電磁気・地球惑星圏学会事務局

TEL: 078-332-3703 FAX: 078-332-2506 E-mail: sgepss@pac.ne.jp